滿洲日報
夕刊
(昭和八年十二月十五日第三種郵便物認可)

右翼團體が結束して學說問題で政府糺彈
博士支持派と對立激化

【東京特電七日發】美濃部博士の憲法論に對する論爭は學說上の問題を離れて政府攻擊に轉向せんとし議會における兩院有志の對政府詰問と呼應して院外においても明倫會を中心とする豫後備軍人團が先づ動き、右翼八十五團體は國體擁護聯合會を結成して九日大會を開き政府糺彈の氣勢を揚げる事となつたが、一方美濃部博士の立場を擁護する人々はその學說が何等我國體の尊嚴を傷くるものでないとの見解により同博士を後援支持する運動を起してゐるので、對立氣勢を激化する狀勢あり、從つて此の際政府として何等かの方針を明にして此の形勢を緩和するに努めない限り問題は意外の發展を見る虞がある

補陸軍大學幹事 少將 中井武三
補豐橋陸軍教導學校長 少將 中野直三
補步兵第十六旅團長 少將 齋藤彌平太
補步兵第二十八旅團長 少將 常岡寬治
補步兵第十三旅團長 少將 重藤千秋
補步兵第十一旅團長 少將 秦雅尚
補步兵第七旅團長 少將 加能豐壽
補步兵第三十七旅團長 少將 濱本喜三郎
補步兵第十八旅團長 少將 安岡正臣
補步兵第三十旅團長 少將 奧保夫
補步兵第二十七旅團長 少將 波田重一
補步兵第三旅團長 少將 今村均
補步兵第四十旅團長 少將 稻葉四郎
補騎兵第四旅團長 少將 久能誠一
補騎兵學校幹事 少將 渡久雄
補近衞師團司令部附 少將 松田國三
補第六師團司令部附 少將 持永淺治
補朝鮮憲兵隊司令官 少將 新見英夫
補東京憲兵隊長 少將 廣野太吉
補野戰重砲兵學校幹事 少將 石田保道
補鎭海灣要塞司令官 少將 谷口元治郎
補野戰重砲第三旅團長 少將 澤田茂
補野戰重砲第一旅團長 少將 平山繁
補第十四師團司令部附 經理局長兼經理學校長 主計總監 平手勘次郎
免兼職 主計監 石川半三郎
補經理學校長 一等主計正 二瓶貞夫
補糧秣本廠長 一等主計正 山本瑛一
補第四師團經理部長 獸醫監 栢五郎
補第四師團獸醫部長 軍醫監 藤懸廣
補第十四師團軍醫部長 憲兵大佐 荻根丈之助
補關東憲兵隊附 少將 中山德治
補造兵廠作業部長 步兵大佐 小泉恭次
補仙臺陸軍教導學校長 步兵大佐 飯村穰
補步兵第六十一聯隊長 步兵大佐 百武晴吉
補步兵第七十八聯隊長 步兵大佐 上月良夫
補步兵第十一聯隊長 砲兵大佐 木村兵太郎
補陸軍省整備局統制課長 步兵中佐 神田正種
任大佐補參謀本部課長 工兵中佐 大津和郎
任大佐補參謀本部課長

內閣調查局の陣容
四月中旬迄に整備
審議會は五月中旬に

【東京七日發國通】內閣審議會並に調查局設置に要する追加豫算四十四萬圓は來る十日頃昭和十年度追加豫算と一括議會に提出協贊を求める事となつてゐるが、調查局の設置は追加豫算成立と共に長官の銓衡及び調查局設置の具體的整備をなし、四月中旬には開局の運びとなる模樣である、一方內閣審議會も五月中旬には顏觸が揃ひ陣容の整備を終る豫定である

審議會委員顏觸
第一流の人物を網羅

【東京七日發國通】十五名以內となつてゐる內閣審議會委員の顏觸は重臣方面は素より政黨々首をはじめ政界、財界、學界等我國各方面中より名實共に第一流の人物にして練達堪能、學識、經驗豐富の人材を以て之に當て非常時打開の我最高國策の樹立に資せんとするものだけに各方面から頗る重視されて居るが、目下下馬評に上る確實性ある委員の顏觸れ左の如くである

▲重臣方面 前首相齋藤實、男爵山本達雄、前民政黨總裁若槻禮次郎
▲貴族院方面 公爵近衞文麿、子爵青木信光、男爵阪谷芳郎
▲政黨方面 政友會總裁鈴木喜三郎、國同總裁安達謙藏、民政黨幹事長川崎卓吉、政友會長老山本条太郎
▲學界方面 小野塚喜平次
▲財界方面 鄕誠之助

調查局長官 有力候補

【東京七日發國通】內閣審議會の活動を實質的に效果あらしむるにはその下部構造たる調查局の構成如何にかゝるとて、政府は調查局長官の人選について周到なる注意を拂ひ元內閣書記官長河田烈氏が適任とされてゐるが同氏は目下靜養中なるを以て就任不可能とすれば資源局總務部長松井春生氏等が擬せられてゐる

廣範圍で穩健
陸相の統制强化苦心
三月の陸軍定期異動

【東京七日發國通】六日內命を發せられた陸軍の定期異動は將官級の進級において中將三名、少將三十七名に上り、師團長四名の更迭を始め旅團長以下相當廣範圍の異動であつたが、異動は比較的穩健なものであつた、然し林陸相として部內の統制と强化に努めた點が認められる、最初今回の異動で軍事參議官一、二名の勇退あるらしく觀られて居たが、部內の種々の事情から八月の定期異動迄持ち越されたことは注目される

補砲兵學校長 少將 牛島實常
補工兵學校長 少將 林狷之助
補造兵廠大阪工廠長 少將 中島完一
補通信學校長 少將 岡部直三郎

主なる異動

【東京七日發國通】六日夕刻內命發せられた陸軍定期異動は十二、三日頃正式發令の豫定である、異動の主なるもの(一部既報)

任主計監 一等主計正 石川半三郎
同 矢部潤二
同 鈴木熊太郎
任獸醫監 一等軍醫正 栢五郎
少將 松田卷平
補運輸部長 少將 永持源次

歡迎・凱旋勇士

着驛 八日午前六時三十分
同 十時
同 十時二十分

八田副總裁 滿洲實情說明

【東京七日發國通】八田滿鐵副總裁は上京を機會に、對滿事務局、大藏、商工、農林當局等を歷訪し滿洲國建國と同時に着手された重要產業の實情を說明するところあつた

鮮人の滿洲移民 十年度は二千戶
總督府豫算五百萬圓を計上

【東京七日發國通】六日の衆議院朝鮮事業公債法中改正法律案委員會において栗原彥三郎氏が朝鮮人の滿洲移民に關して當局の方針を質したるに對し、兒玉拓相は

朝鮮人の對滿移民については積極的方策をとる考へで、昭和十年度の總督府豫算においても二千戶の移民經費を計上してゐるが、更に大規模の計畫を樹て近く具體案の實行をなす考へである

と朝鮮人の滿洲移民に對する積極的政策を强調した、朝鮮總督府が目下練りつゝある根本方針は昭和十年度において二千戶の對滿移民に要する經費五百萬圓餘を計上してゐるが、その外約三萬五千圓の經費を以て滿洲に對する鮮人移民調查會を設置し、對滿鮮人移民に關する會社設置の可否を研究審議し滿洲移民會社の先例として東拓或は東亞勸業等の內容を檢討すると共にこれが企業化の得失を充分研究した上、昭和十一年乃至十二年までには移民計畫の大綱を決定する筈である

協和會全國大會

【新京電話】滿洲國協和會では本年度より宣德達情工作を大々的に行ふべく既に二月中旬第一回全國地方聯合協議會を開催し五月初旬全滿工作員代表協議會を開催したが、更に三月二十四、五、六の三日間新京記念公會堂において本年度最後の全國的大會であり、決定的集合である第一回全滿聯合協議會大會を開催に決定したが同會議出席の各地方事務局並びに辦事處代表は約九十二名と決定した

借款は支那經濟界の滿足な救濟策に非ず
英外相、下院で意見表明

【ロンドン六日發國通】サイモン外相は六日下院において對支借款問題に關する一議員の質問に對し左の如く問題の經過を說明するところあつた

英政府は昨年十二月支那側より借款の申込を受けたが、直ちに研究の結果支那に對し借款を許容することは支那の財政的窮狀に對し滿足すべき解決策でない故、これを拒絕することに決定した、しかし英政府としては右問題に關し支那を始めとし關係諸國と最も密接なる協調を保つことは最重要なりとしてその後も支那の財政狀態に對し注意を怠つてゐない(寫眞はサイモン外相)

對支共同借款は具體化せず
日英米共に尙早論

【東京七日發國通】對支共同援助に關する英日、英米の態度は現在迄は單に意見を交換しようといふに止まり具體方策には觸れてゐない模樣である、帝國政府は共通利害を有する關係國と個別的に支那問題を協議するは何等異議ないとの建前であるが

一、英政府は金本位でなく今日融資を希望せず、從來對支融資はせぬ方針を執り來つて居り
一、米國も對支借款に乘出す意向を有せない模樣で
一、日本も支那の自力更生要望の見地から借款は尙早とし居る、共同借款の可能性に疑問を有してゐる

等の事情より共同借款の急速なる具體化はあるまいと觀られてゐる

北鐵從業員退職金
三千萬圓に上る

【ハルビン七日發國通】北鐵讓渡によるソ聯側從業員退職金支拂は讓渡協定に基き、三年六期にわけるほか、他は現行規定に基き行はれるが、退職金は一定の率によらず本人在職中の成績如何によつて定められるもので十年以上の勤續者または北鐵に對し特に功勞のあつたものに對しては功勞金の意味をも含めたものを支給すべく從業員積立金は卽時支拂はれ退職金積立金總計は約三千萬圓である

市民に聽く
大連市豫算批判(7)

質問

一、十年度豫算は市財政力に相應するや
二、十年度新規事業中下記各項に對する贊否
(1)公會堂新築
(2)市會議事堂新築
(3)市長公館新築
(4)火葬場移轉擴張
(5)小賣市場增設(晴明臺及び葛町)
三、議員歲費增額は適當なりや

回答(到着順)

◇藤田秀助
一、相應せざるものと認む
二、(1)贊成なるも增稅してまでも新築するに及ばず(2)不贊成(3)不贊成、不必要なり(4)贊成、場所の選定が肝要(5)贊成、但し現在の市場制度は改善の餘地多々あり
三、不適當なり、寧ろ減額して市民に愛市の熱情を示されては如何

◇渡部重吉
一、尙は自重を要するの時期と思ふ卽ち過當なり
二、(1)尙早(2)(3)後日に讓りて可なり(4)贊成(5)必要と思ふ
三、不當、理由に乏し

◇古澤丈作
一、十年度豫算は過大に失すと信じます
二、公會堂新築、當分其要なし既設備の改善充實を期するを急務と信じます、例せば大連市道路の不潔さ、國際都市の面目何處にありやと申したい位です(2)議事堂新築前同斷(3)市長公館新築、當分はその要なしと信じます(4)火葬場移轉、新設可なりと信じます(5)同斷
三、適當なりと信じます

◇林久勝
一、十年度豫算は市財政力に伴はないと思ひます
二、(1)(2)(3)は實施の時機ではないと思ひます、市財政力の充實を俟つて計畫して遲からずと思ひます(4)贊成(5)附近住民が著しく不便を感じて居るならば兎角然らざれば見合しても可なりと思ひます
三、議員歲費は議員各位に對しては御氣の毒ですが、現在の儘にて御辛抱を願ふことに致したいと思ひます

◇相田秀方
一、豫算內容を熟知せず判斷力をもたざるも、要は「身分相應」の範圍內において議員諸賢の御判定を望む
二、(1)出來得れば實現したきものなり(2)不必要と思ふ(3)右同(4)卽行の要あらん(5)右同
三、寧ろ歲費全廢するが總ての點より見て良策なりと愚考す

◇石田貞藏
一、大連市十年度豫算の構成方針は現在の市政とは根本的に錯誤して居る、市の行政機構が擴大され財源の確立を見た上で遲くはない
二、(1)公會堂新築は市制二十周年記念事業として贊成、但し特別會計として市債或は寄附金に依るべし(2)(3)不贊成(4)火葬場移轉新築は贊成、同時に祭場の實現を希望(5)小賣市場增設贊成
三、不適當、不贊成

◇加茂方外
一、相應せず
二、全部返上、前年度豫算通りのこと
三、現行法案提出の時老生は其委員長たりしが開會前宣して曰く老生個人は主義として反對、但し通過性あるをもつて賣名の恐れあり沈默すと

◇山田浩通
一、相應致さずと存候
二、(1)時期尙早(2)(3)不急と存候(4)適切なる施設を望む(5)可ならん(6)現在額にて宜しからん增額の必要なし

◇市川健吉
一、豫算內容を明確に承知しませんから贊否保留
二、(1)時期尙早(2)不贊成(3)不贊成(4)移轉箇所の如何に依り贊成す(5)贊成
三、不贊成

係記者より

昭和十年度大連市豫算に關する市民の聲を聞くために發した往復葉書數は紙上掲載の都合を慮り全部で二百通で、發送先は新年互禮會名簿、方面委員等より適宜選擇した、返答者は全部七一名で內譯左の如し

本名 五〇名
匿名又は無名 二一名

匿名又は無名は二日迄に到着した分七通だけ掲載、それ以降の分一四通は紙面の都合上掲載を見合せた、回答は全部原文のまゝ掲載したが、個人的批判に過ぐると思はるる點を一部分削除したものが二通あつた、我社よりの往復葉書によらず進んで批判の葉書を寄せられる市民が多數あつたが最初よりの方針により掲載せず、その內容も殆ど全部が紙上掲載の分と同樣である(終)

井野、柴兩氏
近く滿洲國入り

【東京七日發國通】舊臘滿洲國司法部古田司長來朝の砌、大審院判事井野英一氏は最高法院庭長に、又大審院檢事柴碩文氏は最高法院檢事に正式招請の申出があつたので一兩日中に退職の上赴任する事となつた

奉天高女增級

【奉天電話】豫て叫ばれてゐる奉天高等女學校の增級方は過般同校父兄會より代表が赴連し滿鐵本社に陳情殆ど確定的とみられてゐたが、七日本社より地方事務所宛一學級增加の許可電報があり、父兄會及び地方委員會よりそれ〴〵禮電を發した

杉原部隊長
旅大官民に挨拶

今回凱旋の途につく杉原部隊長は十日午後二時半埠頭待合室に旅大官民を招じて凱旋の挨拶をなす筈

杉原部隊幹部 歡迎慰勞の會

凱旋途上にある杉原部隊幹部に對する當地官民有志の歡迎慰勞會は八日午後六時より遼東ホテルに於て盛大に擧催の豫定、他方下士官に對しては午後一時及び同六時から慰勞會を開きなほ餘興と酒宴によつて凱旋行を祝ふが、主催者側では幹部歡迎會には一般の參加を希望してをり希望者は會費四圓を添へて至急市役所總務課宛申込まれたいと

方面事業 助成會
愈よ近く發會式

大連民政署では豫てから同署管內の方面事業を徹底させるため方面事業助成會を組織しこれを基金十萬圓程度の財團法人となすべく關東局にこれが認可を申請すると共に他方方面常務委員と協力して各方面有志から基金を募集中であつたが關東局からの認可も近く下される豫定であり、寄附金も既に二萬二千圓に上つたので、殘る基金は本年中に募集することゝし近く發會式を擧げる可くこれが準備のため六日午後民政署に方面常務委員を招集して種々協議した

新任警官挨拶

大連署の谷口保安、原司法、三浦衞生各主任並に西內檢察官事務取扱ひ、河本執行主任等の各警部は就任挨拶のため七日市內各方面を歷訪した

吉林丸船客(九日大連入港豫定)

橫濱帆布會社取締役宮代章、石川縣特高課長江藤澄藏、滿洲天理敎々長深谷德郎、大汽社員石川信、駐滿ドイツ通商代表エルゾルス、淺井少佐、栗林織工所員佐藤賢治、銀行員柳田英、大連馬淵安治郎、福海茂次郎、山本通治、奧田千之、種田編造

大連工業學校 生徒募集

將來益々その發展を保證されてゐる滿洲工業界に、その中堅となるべき質實剛健な青年エンジニアを供給すべく、四月より開校豫定の大連工業學校ではいよ〳〵六日入學志望者を募集する事となつたが、同校の特殊性ともいふべきは上級學校への聯絡には餘り重點を置かず、滿洲における工業技術家としての實力を養成するため實習實驗方面に重點を置かんとするもので、校舍は今學年間は大連早苗高等小學校內に設けられる、大連市民を始め州廳關係者の熱心な運動の結果設立の運びに至つたものだけに、相當激烈な競爭が豫想されてゐる、募集要項左の如し

△募集人員 百五十名(機械科四〇名、土木科四〇名、建築科三五名、應用化學科三五名)
△入學資格 尋常小學校卒業以上(本年卒業見込のものをも含む)
△入學志願手續
一、所定の願書を出身小學校を經由して三月二十日迄に大連早苗小學校內大連工業學校設立事務所に提出
一、願書並に心得は州廳學務課乃至工業學校事務所に請求
一、在學中の成績、健康狀況を小學校長は願書裏面に記入
一、他の中學校受驗者の志願も差支へなし、但し第一、第二等の志望を明記すべし
一、寄宿舍の設備なし
△入學試驗 筆答試問(三月二十四日午前九時より)身體檢查(同午後一時より及び二十五日午前九時より)携帶品(鉛筆、ペン小刀及辨當、身體檢查票)

人事

▲原正年氏(元滿洲ドック社長)七日入港うすりい丸で來連
▲池田競氏(臺灣青果重役)同上
▲永津佐比重氏(關東軍司令部附步兵中佐)同上
▲櫻井一郎氏(陸軍運輸部附工兵大尉)同上
▲山西長子氏(山西滿鐵理事夫人)同上歸連
▲西田祥實少佐(第〇〇旅團副官)七日午前八時着列車で來連ヤマトホテル投宿
▲西內貞吉氏(關東局警部)同上來連
▲久保田久晴大佐(旅順要港部參謀長)七日午前九時發あじあにて新京へ
▲永井武夫少佐(同參謀)同上
▲渡邊正太郎氏(新京鐵路局經理處長)七日正午發はとにて歸任
▲三重野勝氏(滿洲醫大幹事)同

◇借款問題にしろ親善問題にしろ支那は好んで浮橋を渡つてゐる。
◇日本はこの際、步一步と石橋を叩いて渡れ。
◇國審委員の下馬評に上る人々、いづれを見ても古色蒼然。
◇練達堪能の士とは?學識經驗の士とは?骨董人種の別名也。
◇州廳移轉問題は〃大連イデオロギー〃と〃旅順イデオロギー〃とが利害と共に喰ひ違つてゐる。
◇だがそれも要するに時日の問題であらう、まあ、それまでは仲よい喧嘩することさ。

愛戀十字街(4)
淺原六朗
橋本八百二繪

魔性(四)

しばらくすると、二人は浴槽の端にならんで腰をかけた。
「かうやつてみると、あんたはごこからごこまでも眞白れ、少し白すぎるわよ」
「あら、今は街子さんのやうな色の方が流行だと云つたぢやないの」
「でも、習慣的に、かうしてあたとならぶと、引け目を感じてよ。少し、ごく少しだけれど黑すぎると想ふわよ」
「わたし、あんたをみると、體ががつちりしてゐて羨ましい」
「そう、わるかないわ、自信があつてよ、でも二人ならんでゐる處を、男の人にのぞかれたら厭だわ、あたしの方が負けさうなんですもの」
「あんなことを云つて、ゝまらない」
明子はさう云ふと、街子からはなれて、湯のなかにしづんでしまつた。
湯からあがり、タオルで體をふいてゐるとき、鏡の前の街子が聲をかけた。
「どう?わたしの從兄は」
「面白さうな、いゝ人ぢやないの」
「あたしは、あゝ云ふ性格に慣れたら、一向面白くなくなつてしまつた。青柳つて人はどう想つた?」
「わからない」
「わからないつて、あんたの第一印象よ」
「何んだか恐い人のやうな氣がした」
「そう、恐い人つて感じなの?あたしは何んだかひかれてしまつた」
「あんまりひかれない方がいゝことよ」
「もちろん戀なんてものに到着する性質のものぢやないわ。然しわたしの從兄の平面さからくらべれば、何か苦いやうな鋭い味がありさうぢやないの?」
その晩は、風がなく月がよかつた。
食後のホテルは、青春の活氣にあふれて、歌を唄つてゐる者、レコードをかけてゐる者、ピンポンをはじめてゐる者、雜談をかはしてゐる者、ホテルは喧噪なほどの賑やかさで、彈力のある女や男の笑ひ聲はいたる處にひゞいて來た。かうした雰圍氣のなかにあれば、人生にどんな憂鬱を感じてゐる者でも、いつかは凝滯のない明るさにまきこまれてしまふものである。街子たちの部屋にあつまつた四人も、いつか和やかな空氣のなかで、前からの友人でもあるかのやうに溶けてきてゐた。そしてさうなれば、却つてお互の氣持がはずんで行くものだつた。森が冗談をとばし、街子がそれにかへし、青柳が輕快なウキットをまぜると、明子が微笑すると云つた風に。
そして間もなく街子が、窓から月光に照らされた雪原が、すばらしい光りに燦つてゐるのを見出して、
「まア、すてき」
と叫んだとき、森も、青柳も、明子も窓ぎはによつてきてゐた。月光は神秘なほどに白く雪原に輝いて、妙高の山の背もくつきりとながめることが出來た。
「ねえ、みんなで行かない?そう赤倉カヤベの方に行つてもいいわ。月光のスキー亂舞。すばらしいぢやいの。ほら大分出かける人があつてよ」

慰靈大祭に先だち "安靈の禮"擧行さる

【新京電話】滿洲建國の尊き人柱となり日滿融合の礎石となつた幾多英靈に對し畏くも滿洲國皇帝陛下には建國忠靈の大祭を御親祭遊ばされるが八日の本祭にさきだち七日正午より

安靈の禮 が執行された、祭場大同公園廣場に設らへられた東面せる祭壇の右側の上段には畏くも日本天皇陛下よりの御花環、左方には滿洲國皇帝陛下より御下賜の御花環が飾られ、この日の祭場に一段の莊嚴さを加へ、更に日滿各方面より贈られた數々の供物で埋められ祭場の周圍は黄布の幔幕が張り廻らされ折柄の春風にはためく

淸掃され た場内は彌が上にも莊嚴さを加へ、招魂の禮は委員長鄭首相、副委員長張軍政部、臧民政部兩大臣、司祭官となり鳴砲によりて式は始まり參列者一同の最敬禮裡に滿洲國々旗が静かに揭げられ正副委員長司祭官の位置につき佛僧侶、ラマ僧侶の奏樂に迎靈の式が行はれ鄭委員長は一同敬禮の裡に祭壇に進み焚香敬禮を行ひ鞠躬如として降壇茲に安靈の禮を終る、時に零時十五分、なほ

午後六時 より八時まで僧侶の讀經があつた、因に今回祭祀を受ける殉職者は日本側三千四百九十二、滿洲國側三千百三十七名でこの日の遺族參列者は日本側六十八名、滿洲國側二百三十七名、合計三百五名である

告文

維れ康德二年三月七日聖旨を欽奉し位を大同公園に設け敢て建國忠靈を修め、敢て昭かに誠を殉公の神靈に致して曰く

緊、我が神皐奧區、梟獍の大柄を竊む、豺狼の脅威に據る、哀哀たる生民、命を喜荷に託し、辛亥以還、未た一飽を有歳に得す、隻身を無辜に全ふし難し、血肉暴斂に枯れ、涕涙長吁に盡く、義なる哉友邦、乃ち弔民の師を興し、此の有罪を伐つ、我か獨立を輔け天日欺かず、我か國軍を援け力戰危を忘る、不順を蕩滌して以て四陲を靖んし、海宇を廓清して以て邦基を奠む、誠に天命の新なる政教日に明かに、茲に乾綱の張る品物咸亨る、於戲、是れ誰の功ぞ、惟れ義惟れ忠、君の爲に命を殞し、國の爲に公に殉す、東瀛の儁、遼海の雄、魂尚くは來格せよ

滿洲帝國國務總理大臣　鄭孝胥

當時の姿その儘に三十年の夢の跡
奇しくも關東軍の手に發見
我征露軍總司令部

【新京電話】僅かに日露戰史に名を留めたゝ三十年の歳月を現實から埋もれてゐた日露役當時の我が滿洲軍總司令部の舊蹟が兵どもの夢の後をそのまゝに當時のまゝの姿で今尙ほ殘つてゐることが奇しくも三十周年の陸軍記念日を前に關東軍の手で發見された

關東軍からは直に第二課寺田少佐が現地に急行し當時の戰蹟家屋を檢分すると共に當時の

滿洲軍 總司令部の家屋は關東軍の手で買收して記念館を建て、貴重なる戰蹟として永久に保存することになつた、更に今回發見さ[illegible]大瀬宮殿下御使用の御椅子は寺田少佐が攜行、目下新京警備司令部に安置してあるが來る九日より記念館において開催される日露戰役三十周年記念展覽會に[illegible]されることになつた、我が奉天戰の滿洲軍總司令部は奉天遼陽街道に面して煙臺に置かれたことだけは明かでその戰蹟

戰史に 地には滿洲軍總司令部駐營地の石碑が建てられてあるが、その他の戰績は皆目不明であつたが今回關東軍の調査によつて當時の總司令部は奉天街道東側にある熊愛余(?)氏管理の民家に置かれ大山總司令官の宿舍もその中の家屋であることが判明、更にこの民家の裏には兒玉總參謀長の宿舍(管理人王秀華氏)があり又煙臺炭坑北方約一里の地點にある牛拉山子の王景山(?)氏所有の民家が畏くも當時司令部附大尉として御從軍あそばされた故久瀬宮殿下の宿舍で

殿下の御居室 の花模樣の壁紙も御使用の御椅子、御机も當時そのまゝに保存されてあり、又第一軍司令部に充てられた牛拉山子の程玉林氏所有の民家も現存してゐる、更に奉天入城後閑院宮殿下を始め奉り各軍司令官、各師團長の宿舍に充てられた民家も奉天小西關に現存してゐることが判明した

劇報國の"太陽團" 全滿巡演の途來連

本社後援

大橋幸太郎氏統率の軍事連鎖劇太陽團四十餘名は朝鮮に於ける巡業を終へて全滿各地を巡演すべく七日午前七時二十分着列車で來連した、一行は大連婦軍分會主催、陸海軍兩省、關東軍司令部、滿鐵、大連國防婦人會並びに本社後援の下に來る十日の陸軍記念日を期して大連劇場にて開演、八日間に亘つて非常時局にふさはしい劇報國の軍事劇を上演することになつた一行の統率者大橋幸太郎氏は三十年間の久しきに亘つて一意專心國防思想の普及と社會敎化のために努力を惜まなかつた篤志家で、本邦劇界に於ける軍事劇の第一人者である、ために各地に於ける開演に際しては陸海軍兩省、鄕軍、各府縣廳、各師團等

港の早春譜(七)
物の哀れは港の春にぞ

出帆のドラが一抹の哀愁を漂はして!ガラン・ガラン!と鳴り響き、五色のテープが燦爛と輝く、船は次第に岸壁をはなれ心と心の名殘をつなぐテープがプツリ切れた、アラツ!と桃割れの娘さんの深刻な表情、ほのかなる心の惱みも打ち明けられず愛する人は今花の都に角帽を求めて去つて行くのであらう、オヤ〳〵こいつはまたハツキリし過ぎとる、さてはこの東髮娘振られたのかナ、オツと御用心、海の中に飛びこんだつてそれこそ水の泡といふものですゾ、あゝ見ちやアゐられない!ものゝ哀れは春こそまされ!と敵娑法師はいみじくもいふたデス

忠靈塔前で 招魂祭 記念式直後に

三月十日の陸軍記念日を迎ふるに當り大連市では全市民參加の下に午前十一時から忠靈塔前において記念式を催し、引續き同十一時半から同所において日露戰役戰歿者の英靈を慰むるために小川市長が祭典委員長となつて招魂祭を嚴肅に執行することゝなつた

て公開するがその上鄕軍各分會役員並びに國防婦人團各役員より割引券が發行されることになつてゐるから、市民は最寄の役員より割引券を求めて利用されたい(寫眞は一行)

滿洲建國の 功勞章を 胸間に輝やかして奉迎
御訪日前に下附

【東京特電六日發】滿洲國に功勞あつたわが國民に贈らるべき滿洲建國功勞章について同政府の依頼により政府では外務省を中心に各機關においてこれが該當者を調査中、このほど大體調査完了したので政府では來る四月滿洲國皇帝陛下御來朝に際しては、これ等の功勞者が贈られた滿洲建國功勞章を胸間に輝かせて奉迎申上げることの出來るやう傳達を急ぐことゝなつた

右功勞章を贈られる人々は陸軍管下では本庄、荒木、林の各大將等を始め五百餘名に上る見込みである

は常に後援を惜まぬ程である一行は着連と同時に後援各團體に挨拶を行ひ、八日は午後八時より大連放送局に於てラヂオ・ドラマ「國の光人の妻」を放送、十日より開演するが、入場料も一人でも多く觀劇の上愛國心の徹底を計らんとの意圖の下に破格の料金を以

客車一輛 脫線顚覆
奉吉線の事故

【奉天電話】六日午後二時半頃山海關發第五百一號旅客列車が奉吉線鎭山屯、朝陽鎭間に差しかゝつた際突然後部の客車一輛脫線顚覆したので假線を設け同六時半開通したが原因は車輛の磨滅によるもので旅客には何等被害なかつた

日露戰役卅周年 記念展覽會

一、期日　三月九日より三日間(每日午前九時より午後五時まで)

一、會場
第一會場　滿日講堂(本社三階)　記念品、遺品、寫眞、兵器、被服、糧秣
第二會場　大連圖書館(滿鐵本社前)　地圖、文獻、その他

一、入場隨意　會場においては成るべく靜肅にし出品物に手を觸れぬやう特に御注意を乞ふ

主催　滿洲日報社

後援　滿鐵大連圖書館　旅順博物館

電波のお目附
惡用される無電秘密通信一掃
奉天に監視局設立

【奉天電話】奉天において從來より無電の惡用をなすもの多數あり頻々としてこれが弊害を生ずるため奉天郵政管理局ではこの防止策について種々研究中であつたが今回該局内に奉天電波監視局を設立すべく設計目下工事中で既に大半進捗を見、これが設立後は奉天の無電は統一され不正秘密通信等による密輸、相場、通信等の類は一掃さるゝものと期待されてゐる、なほ呼出符號はMCBである

日支間無線電話
來る六月開通の豫定

【上海特電七日發】國民政府は目下上海南京漢口北平天津間の無線通話開通に努力中であるが日支間の無線電話も來る六月開通する豫定である

皇帝旗新制

【新京七日發國通】滿洲國においては七日帝室令第六號を以て皇帝旗を制定公布した、新制の皇帝旗は黄色の地に金色燦たる蘭花の御紋章を配した頗る莊嚴なものである

父君の持論繼ぎ 研究十五年の結實
滿洲國の指導精神確立さる
皇帝の御甥憲少將

博士論文提出

【東京特電七日發】滿洲國皇帝の御甥に當らるる滿洲國陸軍少將憲元氏(?)は目下我陸軍大學に在學中であるが氏が早大社會學科に在學當時から手をつけられた父君肅親王の持論である滿洲獨立論の研究が前後十五年に亘り最近原稿紙三百枚の「社會原論」となつて實を結び博士論文として早稻田大學に提出さるゝこととなつた、この研究は孔子の春秋、孟子の王道論、北畠親房の神皇正統記、德川光圀の大日本史など諸文献の比較研究の結果完成されたもので社會原論とはいへその實は王道を說いたもので滿洲國の建國精神が我國の神皇正統記や大日本史の基礎をなした孔子の思想に基づき萬世一系を遵奉すべきであるといふことを堂々と立論したもので滿洲國の指導精神を確立した貴重な論文である

急設電話抽籤
十日執行さる

電々會社では急設電話の申込を四日締切りこの申込數一千五百七十五口に對し來る十日午前十時から敷島町青年會館に警察官、新聞記者立會の上公平嚴正な抽籤を行ふこととなり當日は一般申込者の立會を希望すると會社では語つてゐる、なほ今回の電話開通數は約九百の見込である

五百六十餘名 昨年より增加
滿鐵經營中等校入學志望者
七、八兩日一齊入試

滿鐵經營の男女中等學校の入學試驗は七、八兩日各地一齊に行はれるが昨年に比して入學志望者は中學校は二百八十五名、女學校は二百六十六名、商業學校は十三名いづれも增加してゐる、各校の志望者と收容定員は次の如くである

△中學校

	志望者	收容人員
鞍山	一七四	九〇
奉天	四六八	三〇〇
新京	二九三	一八〇
安東	一九一	九〇
撫順	二〇一	一二〇
計	一三二七	七八〇
入學率		五八%強

△女學校

	志望者	收容人員
鞍山	一三八	一〇〇
奉天	四六二	三二五
新京	三三八	二四五
安東	一五三	一〇〇
撫順	一八四	一五〇
計	一二七五	九二〇
入學率		七二%強

△商業學校

	志望者	收容人員
新京	三〇二	一四〇
入學率		四六%強

なほ當地の奉天高女は第一、第二を合して六學級三百名、撫順中學は二學級百名を收容の豫定であつたが入學難を緩和するため奉天高女撫順中學に各一學級を增加した

國防婦人會大正班

國防婦人會大正班の初顏合會は六日午後二時より大正小學校講堂において開かれたが會するもの百數十名先づ長濱區長の國防に關する講演並に班に對する希望あり次に小栗分會長の挨拶ありて三時過ぎ散會した

名古屋高工 本館一棟全燒

【名古屋七日發國通】七日午前二時半高等工業學校本館より發火木造二階建一棟全燒午前四時四十分鎭火した、尙同校自慢の土木實驗室と電氣室は類燒を免れた

天氣豫報

八日　西の風　晴一時曇

各地溫度(七日)

	午前五時	午前十一時
大連	零下二	七
旅順	零下三	七
營口	零下三	一一
新義州	零下三	五
奉天	零下四	一二
新京	零下四	九
哈爾濱	零下八	六
承德	零下一	八

碧眼の女琵琶師 傷病勇士を慰問

米國人を父にロシア人を母にしてオデッサに生れたケテイ・スロバツクさん、四歳の時から大連に住んで今は二十五歳、その間川崎旅團の重鎭川崎耀氏との關係でセンセイションを起したり日本人某と結婚して話題を提供した筑前琵琶橘流藝名ダニエル旭喜さんは先月十二日のうらる丸で再び來連以後沈默してゐたが六日大連署の軍司警部補を訪ひ

私は日本には隨分長く御厄介になりましたその御恩返しに大連で是非丁度兵隊さんの慰問をやり度いと思ひますからよろしくお願ひします

と申出た、軍司さんの斡旋で急速に實現の運びとなり七日午後一時から衞戍病院で大連では初めての外人慰問が傷病兵を喜ばせた、曲目は「君ケ代の突貫」橘宗家から免狀を取つてゐるだけあつて頗るあざやかな出來榮えであつた

製鋼所入り 職工團來滿

八幡製鐵所より選はれ鞍山昭和製鋼所入りの職工團二十七家族七十五名は同所員妹塚幸太郎氏に引率され、元氣一杯に七日入港うすりい丸で滿洲に第一歩を印した、同日午後八時發列車で直に鞍山へ向け出發の筈(寫眞は一行)

親鸞聖人 (147)

去來篇

吉川英治 作
山村耕花 畫

壁文（四）

「迷へる者と、迷へる者とが、こゝで、ゆくりなくお目にかゝるといふのも、太子のおひきあはせといふものでせう」

聖覺法印は、語りやまないで、語りゆくほど、ことばに熱をおびてゐた。

「いつたい、今の叡山の人々が、何を信念に、安住してゐられるのか、私にはふしぎでならない。—僧正の位階とか、金襴のほこりとかなら、むしろ、もつと赤裸な俗人になつて、金でも、榮譽でも氣がねなく爭つたがよいし、學問を競ふなら、學者で立つがよいし職業としてなら、他人に五戒だの精進堅固などを強ひるにも及ぶまい、また、強ひる權能もないわけではありませんか」

範宴は、默然とうなづいた。

「あなたは、何う思ふ。おもてには、清淨を裝つて、救世を口にしながら、山を下りれば、俗人以上に、酒色をぬすみ、事があれば、太刀薙刀をふるつて、暴力で佛法の權威を認めさせようとする。—平安朝のころ佛徒の腐敗をなげいて、傳教大師が、叡山をひらきあまねく日本の佛界を照らした光は、もう油がきれてしまつたのでせう。現狀の叡山は、もはや、われ〳〵眞摯な者にとつては、立命の地でもなし、安住の城でもありません。……で私は、迷つて出たのです。然しまた、實社會に接して、生々しい現世の人たちの苦惱を見、淺樂を見、流々轉相のあわたゞしさを餘りに見てしまふと、私のやうな智の淺いものには、魚に河が見えないやうに、よけいに混迷してしまふばかりで、殆ど、何ひとつ、把握することができないのであります」

法印の聲は、切實であつた。

若い範宴は、感激のあまり、思はず彼の手をにぎつて、

「聖覺どの。あなたがいはるゝことは、いち〳〵私のいはうとする所と同じです」

二人は、殆ど同じ苦悶をもつて同じ迷路へさまよつて來たのでした」

「七日七夜の參籠で、範宴どのは何を得られたか」

「何も得ません。飢ゑと、寒氣とだけでした。—たゞ、あなたといふ同じ悩みをもつ人を見出して、かういふ苦悶は自分のみではないといふことを知りました」

「私も、それが唯一のみやげですが、もう、叡山には歸らないつもりです」

「して、これから、何處へさして行かれるか」

「あてはない……」

聖覺はうつ向いて、さびしげに

「たゞ、まことの道を探して歩く。—それが生涯果てのない道であつても」

二人の若い彌陀の弟子たちは、凝と、そばにある紙燭の消えかゝる灯を見つめてゐた。

すると、更けた夜氣を裂いて、どこかで、かなしげな女のさけび聲がながれ、やがて、嗚咽するやうな聲にかはつて、しゆくしゆくと、いつ迄も、泣きつゞけてゐる。—

「はて、怪しい聲がする」

範宴が、面をあげると、聖覺法印も立ちあがつて、

「どこでせう。この靈地に、女の泣き聲などがするはずはないが……」

と、縁へ顔を出して、白い冬の夜を見まはした。

映畫と演藝

日活新興の忠次が大連映畫界で對立

新興は『百萬人の合唱』と併映中 日活は八日より上映

八日から大連の映畫街に「國定忠次」が對立する、一つは本社後援で大衆映畫週間開催中の映樂館で既に上映中であり、相當な好評を博してゐる新興キネマの三五年度超特作「忠次賣出す」で、もう一つは八日から日活館に上映される日活特作の「國定忠次」である

忠次賣出す は新興キネマが巨匠伊丹萬作を得たのを機會に本格的なオールトーキー時代劇を發表することになつた第一回作品で、主演も特に從來の映畫俳優をさけて舞臺より市川朝太郎を引き拔き、これに月形龍之助、松本泰輔、荒木忍、高津慶子、毛利峰子等の一流處が助演したもので、伊丹萬作獨特のたくみな話術と描寫によつて若き日の忠次が描かれてゐる、土橋式パーフエクトーン・システムによつて錄音されてゐるが完全なもので、從來の聞きづらさを離れ、映畫を樂しむことが出來る、問題の映畫「百萬人の合唱」「コングの復讐」と組んで上映中である

國定忠次 は日活ウエスタン・システムに於ける俊英山中貞雄と大河内傳次郎の最初のコンビ映畫で、山中監督自身のオリジナルもの、大河内が恩師澤田正二郎を追悼する意味に於て特に澤正ばりな演技を行つてゐるが、助演にも澤正門下の鬼頭善一郎、山本禮三郎等が活躍し、澤正映畫の再現を思はせるやうな熱意のこもつた作品である、赤城の山を下つた國定忠次が五尺の體置き處なきお尋ね者であるにもかゝはらず、生れついての義俠から弱き人を救けて行く道中日記の一齣で、鬼頭、山本の外に深水藤子、花井蘭子、五月潤子、久米讓、小林重四郎等が出演してゐる、八日よりヘツプバーン主演映畫「勝利の朝」と組んで日活館に上映される（寫眞は市川朝太郎主演の「忠次賣出す」）

千惠藏プロ 短期製作を企畫

村田、伊丹兩監督で

千惠プロでは先日來紛糾中の「利根の川霧」問題も解決したので二十八日午後、今後の撮影企畫を幹部集合協議した結果二日クランク開始した西原孝監督作品「題未定」に次いで、新興伊丹萬作のオリヂナル物、若しくは長谷川伸原作「長脇差試合」の何れかを伊丹監督の手で三月二十日から製作開始することゝなり、さらに矢繼早に四月初旬から同じく新興の村田實監督で山上伊太郎原作脚色作品を映畫化することに決定、この打合せのため二日村田實監督は入洛した

觀聲會月例會 大連觀聲會本部では來る九日午後六時より市內近江町家事講習所において月例會を開くが番組次の如し ▲籠▲景清▲千手▲小鍛冶▲安達原

『百萬人の合唱』公開

RKO特作日本版「コングの復讐」

併映

新興超特作時代劇「忠次賣出す」
實戰記錄映畫「日露戰役回顧卅年」

六日より映樂館にて愛讀者階上八十錢、階下六十錢

後援 滿洲日報社

「百萬人の合唱」週間 讀者優待割引券
十一時まで六十錢開放—映樂館
割引料金階上八十錢階下六十錢
後援 滿洲日報社

「百萬人の合唱」週間 讀者優待割引券
十一時まで六十錢開放—映樂館
割引料金階上八十錢階下六十錢
後援 滿洲日報社

大豆は激增し 油、粕、高粱は不振

二月大連港の輸出狀況

滿洲重要物產組合調査による二月中の大連輸出主要特產物をみるに大豆は十七萬四千二百九十六瓲、豆油は五千百二十二瓲、豆粕は九萬九百九十三瓲、高粱は千七百七十五瓲にしてこれを昨年二月に比較すると大豆は六萬二千九百八十一瓲の激增を示したが、豆粕は三千四十七瓲の減、豆油も千二百五十九瓲の減、高粱に至つては一萬百三十瓲の激減で昨年二月の一割に過ぎない、各仕向地別について見ると大豆の增加は歐洲向に於て六萬六千瓲の激增をみたからで、これは

昨年 二月は歐洲が一月迄に買滿腹の狀態のため激減してゐ減を示した、高粱の不振は日本向約一萬瓲の激減によるもので

相場 奔騰のため日本內地では南洋ものに壓倒されてゐる模樣であり、その他の諸國への輸出は殆ど問題にならない、今各仕向地別前年二月と比較すれば左の如し（單位瓲）

▲大豆

	本年二月	昨年二月
日本	四五、一六七	四〇、九〇七
歐洲	一三一、〇五三	四四、四八〇
米國	―	―
南洋	二、八八八	五、〇五三
支那	―	―
朝鮮	一、一〇六	一、九四三
合計	一七四、二九六	一一一、三一五

▲豆粕

	本年二月	昨年二月
日本	七一、六六八	八八、六〇一
歐洲	一三、三三三	二、七〇四
米國	二、九九九	三六一
南洋	二九〇	六八
支那	二、三五五	一、〇九九
朝鮮	一、一六八	一六七
合計	九〇、九九三	九四、〇四〇

▲豆油

	本年二月	昨年二月
日本	三一	九
歐洲	―	二、九七七
米國	三、六六四	二五五
南洋	一、八〇九	三、四三五
支那	六六六	―
朝鮮	―	―
合計	五、一二二	六、三六七

▲高粱

	本年二月	昨年二月
日本	一、六三三	一〇、九四五
歐洲	―	―
米國	―	―
南洋	九二	―
支那	二〇	八四三
朝鮮	―	二八
合計	一、七七五	一一、九〇五

による需要增加である、但し支那向においては振はず約三千瓲の激減を示した、… 好んで競爭上不利な地位に置く必要なしとし此の點最も愼重に注意するやうである

二月の手形交換 前年より增

大連組銀の業績

二月中における大連組合銀行手形交換高は

▲金勘定　二九、七九四枚　一三五、〇八〇、〇〇五圓

▲銀勘定　七、九六三枚　三七、九三三、六二一圓

この前月比は金勘定において枚數五千九百四十三枚減、金額三千三十八萬六千圓減、銀勘定において枚數六千七百六十五枚減、金額五千四百六十萬二千圓減となり新舊正後における商取引の季節的閑散を如實に示すものである、なほ前年同期比は金勘定に於て枚數一千百七十一枚增、金額三千五百十一萬七千圓增、銀勘定においては枚數二百九十三枚減なるも金額において一千百十一萬九千圓の增加となり逐年滿洲經濟の膨脹の一面を表すものである

鈔票は小康狀態 目先波瀾を豫想さる

昨急落の跡をうけ七日前場大連錢鈔市場は海外市況の小反撥を傳へまた玉整理一巡せることゝて場面なほ亂高下の足取りながら小康を得たかにみられる、銀塊相場はロンドン十六分の十三高ニューヨーク八分一安と區々を入れ、米英クロス二仙八分の一安米日爲替五仙安とボンド貨の落調なほ熄まずつれて圓貨も二十八臺割れの軟調を告げてをり、また上海市場においては標金相場は昨急騰の訂正氣味に八百六、七十弗を浮動し日本向爲替も小戾して百三十七、八圓臺と堅調を眺め、鈔票は一圓五十錢方上放れて寄りあと環境好化に百六圓六十錢と高値をつけしも利喰ひに下押し、引際標金小締りを傳へて三圓八十錢の安値に突込みしも押目を買はれ結局寄付に九十錢方下廻つて百三十四圓二十錢と弱保合裡に大引した、目先上海方面の借款問題並に通貨對策懸念の混沌狀態を移しなほ波瀾が豫想される

十年度撫順炭 海外輸出は減少せん 內地と地賣に押されて

【撫順電話】撫順炭の需要は事變を契機として異常な…せ、昭和九年度山元供給萬噸に對しこれが需要八…噸と言ふ撫順炭空前の好…出するに至つたがその需…するに（單位萬噸）

滿洲地賣	
日本移出	
海外輸出	
船舶焚料	
社用炭	
朝鮮移出	四〇

であつて、約四十萬噸が次年度への繰越となる、この好調のあとを受けて十年度の需給關係は相當注目されてゐるが先づ滿洲地元關係を見るに、昭和製鋼所の擴張後の作業開始による約倍額八十萬噸、滿洲化學の同じく倍額十二萬噸新操業の撫順セメント六萬噸と言ふ既に決定的の新增供給のみでも百萬噸の大增加でありその他鐵道の…る施設の不充分さによつて十年度需要は完全にこれが供給不足を訴へるに至るべく豫想され、その需給關係は海外輸出の減少を餘儀なくされると共に滿洲炭礦會社の各炭坑出炭に多大の期待がかけられゐる、一方炭業統制委員會で今後の對策について目下考究中である

"圓爲替基準の急激な變更を意味せぬ" 高橋藏相の弗轉換論

【東京七日發國通】高橋藏相は既報の如く六日の豫算總會で將來磅價の動搖如何に依つては我對外爲替の基準を以前のやうに弗に置き換へる必要が起るかも知れないと云ふ問題に觸れ注目を惹いたが、之は必ずしも急速に基準を磅から弗に變更すると云ふ意味でなく現在のやうな國際的爲替動搖時代には大藏省としては我對外爲替の正常な地位を保つべく不斷の注意を拂ひ萬全の策を講じて行くと云ふ方針を披瀝したものと觀られる、而して此の問題に關する大藏當局の意向を綜合するに金本位ブロック崩壞の危機、磅動搖の事態に直面した以外、貿易上英國並に其の植民地と最も密接な關係にある我國としては磅價の暴落が輸出貿易全般に及ぼす支障は特に重大であるのみならず、其他重要な貿易外收支となつてゐる外貨建海運收入等もスターリングに依つて決濟する場合が大半を占めてゐるので、之等の手取金の急激な減少を來す事となるので今日大藏當局として重視するのは爲替技術上の問題よりも右の如き對外通商政策上の影響の點であり、今日の如く國際爲替戰爭の懸念の濃厚なる時圓價をトックに相當倉敷料をとられる關…

大連港を利用し 支那商人と提携 大連輸入組合で企圖

支那經濟界逼迫の主要原因が日貨排斥にあることを痛感しつゝあつた支那商人は複雜な政治的諸問題は兎も角として表面的には漸次好轉しつゝある日支提携に伴ふ機敏なる日本商人の活躍等に刺戟され漸次日本商品購入の傾向を帶びて來たことは注視すべき現象であるが、大連輸入組合ではこの機運に從來兎角消極的に過ぎた大連商人を慫慂して北、南支商人との提携による商機の獲得を企圖しつゝある、卽ち從來殊に北支方面における市場獲得に就いては滿洲奧地に比し遙かに豐富な購買力並に高級品需要の傾向等に鑑み輸入組合においてもこれが進出につき種々考慮しつゝあつたが、大阪商人の機敏なる活躍に商機を逸する一方、大連港を中繼とする場合商品のストックに相當倉敷料をとられる關係等もあり、直接大阪方面より北南、支へ輸送する方が運賃關係も割安であつたことが大連商人の方面進出の氣運を抑壓してゐたのである、しかし地理的並に…の關係よりして大連港を中繼とする場合頗る商取引上利便なる…

大連へポンカンも上場 北滿の販賣網も決定

來連した池田臺灣青果專務談

臺灣青果では滿洲において內地…樣强力な販賣網を組織し販賣の…制、販路擴充を企圖し着々その準備を進めつゝあり、二月滿洲を…を買收大連における同社出張所…らしめると共に奉天、新京に…く同樣設置、ハルビンでは中央…場と協定滿洲における販賣方針…

一月、新規貸付金は季節的の減少 滿洲輸組聯合會好績

滿洲輸入組合聯合會の一月中の新規貸付金は一、二三三、六七五圓で前月の一、七八八、七八〇圓に比すれば五五五、一〇五圓、前年同月とは一〇五、一〇〇圓の減少…ば一〇三、八〇八圓とそれぞれ減少、繰越金貸付殘高は三、二一八九六圓で前月對比五四、四六…と減じ良好な成績を示してゐる、なほ各組合新規貸付金を仕入商品…

北鐵讓渡交涉成立まで……（3）

廣田外相の就任で息を續けた中間會商

暗礁に乘上げ七箇月中斷

第二回

昭和八年八月以降はソ滿兩國代表の私的交涉に入つたが其第一回中間會商は八月八日滿洲國側大橋、森ソ聯側カズロフスキー、クヅネツオフ諸氏出席して開會、ソ聯側は五千萬金留の値下げを提議したのだから滿側も値上げせよと迫り滿洲側は滿洲國にかゝる支拂能力なく國內に交涉續行無用の聲すら起りつゝあり、五千萬圓の買値は最終的のものであるとてソ聯側の讓步を望んだ

回中間會商は八月十二日開會カズロフスキー代表より二億金留の對紙幣圓換算率を協定したしと提議し大橋代表應諾し次回よりこの點に就て協議することになつた、なほ同日專門委員を設けることも決定を見た、第三回中間會商は八月十七日開會、ソ側は回訓未到着を理由に換算率を提示せず、滿洲國側は一留を廿五錢としたしと提議した、これに對しカズロフスキー氏は五千萬圓を逆に計算したに過ぎぬのではないかと反問し大橋代表は十分根據あることを述べた、かくて次回にソウエート側より換算率に關する具體的提議をなすことになつた、なほソ側は換算率に關し本國より專門家を招致すべしと述べ、滿洲國側は政治的解決をなすべきであるからとてこれに反對した、第四回中間會商は八月二十三日開會、ソ側は約に反して換算率の提議をなさず、徒らに滿洲國側の二十五錢論に對し反對を唱へて專門委員會議の開會を主張したが、滿側は絕對に反對し得るところなく終つた、かくて中間會商は却て對立を甚だしくするのみにて局面打開せず九月に入つたが、この月

廣田

…の間を斡旋しやゝ展開し…涉の再開を見た、第五回…は九月二十二日開會、ソ…クワより來朝した專門委…シニコフを出席せしめ自…率は提示せずして滿洲國…を提議した、大橋代表は…題はソ側より提唱したの…然彼より具體案を出すべ…して拒絕した、かゝる間…政府は九月廿四日管理局…カリーナ以下六名の幹部…員を逮捕した、これに對…北鐵交涉を有利に展開す…政治的意義を有するもの…硬に抗議し、さらにタス…て北鐵乘取りに關する交…り外務省に宛てた稱する…書を公表した、日滿兩國…激昂し、交涉全く停頓す…た、かくて日蘇間の國交…

新京は一厘低落 大連奉天の物價微騰し 官吏消費組合の影響か

蘭印向綿布で官民協議

市場電報

神戶日米

東京株式

大阪株式

東京期米

神戶期米

大阪期米

橫濱生糸

大阪綿糸

印度麻袋

商品

特產 買氣旺盛に高粱昂騰

市況（七日）

錢鈔 整理一巡し鈔票堅調

株式 形勢觀望に小巾浮動

大連卸相場（七日）

上海標金

見送る 麻袋、綿糸共に

滿洲日報　朝夕刊共十二頁

滿鮮埋藏の鐵鑛で國防に不安なし

滿洲よりの輸入鐵關稅問題 解決方法は研究中

各相答辯

【東京特電七日發】七日の衆議院本會議において陸山貞吉氏（政友）の質問に對し岡田首相並びに林陸相はそれぞれ左の如く答へた

滿洲及び朝鮮には貧鑛乍ら良質の鐵鑛が相當埋藏されて居り現に一、二の會社では貧鑛を處理してゐるので有事の際にはこれも需要に充つべく國防上不安を感じてゐない

と答辯し注目を惹いた、また陸山氏が滿洲より輸入される鐵類の關稅を改正し特惠關稅の如きものを設ける意思無きやと質問したのに對し廣田外相は左の如く答へた

重要問題であるが特別の何等かの方法無きや折角研究中であり日滿經濟聯絡の組織が出來た曉には早晚解決すべきものと考へる

も追加計上されるといふことであるから此の種の豫算は即決可決して敬意を表すべきものと信ず從つて他の豫算と切り離すのが至當であつて今回の如く一括計上することは將來愼しむべきものであると考へる

衆議院本會議

【東京七日發國通】七日の衆議院本會議は午後一時二十分開會、直に日程に入り

一、昭和九年度歲入歲出總豫算追加案
一、昭和九年度特別會計歲入歲出豫算追加案

を一括上程滿場一致可決

一、關稅定率法中改正法律案
一、鐵の輸入稅に關する法律案
一、大正十三年法律第二十四號中改正法律案
一、昭和七年法律第四號中改正法律案
一、關稅法中改正法律案
（以上政府提出）

を一括上程、高橋藏相提案理由の說明あり、陸山貞吉氏（政）の如く鐵の輸入稅に關する法律案に就き質問應答あり、加藤知正氏（政）畑桃作氏（政）伊禮肇氏（國）質疑ののち五案を一括して營業收益稅改正委員會に併託、次いで

一、治安維持法改正法律案
一、不法團結等處罰に關する法律案（以上政府提出）

を一括上程、小原法相より提案理由の說明あつて質疑に入り立川平氏（政）質問後三上英雄氏（政）國體の本質に對する首相の信念を質したる後昨秋桐生における齒薄誤導事件につき內相に質せば

岡田首相　我國は比ぶべきものなき尊嚴そのもので申上げるも畏多き極みである

と擊を慄はし莊重な態度で答ふれば滿場肅然とす、次いで後藤內相誤導事件に關し簡單に恐懼の旨を述べ次ぎに比佐昌平氏（民）と法相との間に二、三の質疑あつて二十七名の特別委員に附託

一、公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案（政府提出）

を上程し松田文相の說明あつて委員附託となり、殘餘の日程を延期して午後六時三十三分散會

共販は解散せず

必要あらば改組斷行

町田商相再び答ふ

【東京特電七日發】町田商相はさきに銑鐵共販會社を解散する意思無き旨を表明したが七日陸山貞吉氏（政友）の質問に對し重ねて左の如く答辯した

銑鐵共販に對する陸山君の非難は大體において當つて居り一種のカルテル的弊害を伴つてゐるが自分は運用宜しきを得れば銑鐵の需給調節を圖り價格低廉を期し得べく而して日鐵はその統制力を持つと思ふ、從つて共販を解散する意思は無いがこれを指導統制すべくその必要があれば改組するに躊躇しない

卽決可決し敬意表明

皇帝御來訪の豫算

砂田氏言述

【東京特電七日發】七日の衆議院本會議において砂田豫算委員長は追加豫算案審議の報告の中左の如く述べた

九年度追加豫算として計上された滿洲國皇帝御來訪に關する經費に對しては全員一致誠意を披瀝して之を可決したのであるが之に關する經費は更に十年度に

法院組織法の大綱脫稿す

近く國務院會議へ

【新京六日發國通】治外法權撤廢準備を銳意進めつゝある司法部では舊政權以來踏襲されて來た法院の組織を根本的に改正すべく昨年九月以來司法部全員を擧げて大法院並に大檢察廳、覆審院並に覆審檢察廳、地方院並に地方檢察廳、區法院並に區檢察廳の組織及び權限を定める司法院組織法制定に着手してゐたが漸くその大綱を脫稿したので此程法制局に廻附した、目下同局に於て審議中であるが近く國務院會議に上程の筈

日露戰役追憶座談會（十三）

軍神の護り神

明治大帝の御手に觸れた手袋

傷ける勇士を激勵

松崎氏（つゞき）我々が報國丸を離れる頃はもう艫の方の甲板は我々のボートの高さと一致する位に水が來て居りました、それから我々は北斗星を基準に眞南に向つたのであります、ボートが本艦を離れること六七十間乃至百間位の時ボート上からスヰッチを切つて爆破を試みましたが既に組が砲彈で斷たれまして爆發しませんでした、潮をやゝ出ますと報國丸の沈沒した所より今少し南方の方に仁川丸の沈沒を見たのであります「あゝ今仁川丸がやつてゐる」といひながら沖に……

進み漸く探照燈の光のやゝ薄らぐ海面に出ましたがボートを目がけては各砲臺から盛んに擊ちますかうなると探照燈の光が憎いといふよりも怖い、よく艦に障ると云ひますが此の時分は憎いといふのは要するに怖いと云ふことでありました、その明るい海上を行くボートの前後左右に敵彈が霰のやうに飛んで來るので水煙が上りその水煙のため全員は頭から水をかけられた程びしよりとなり全くの濡れ鼠でありました、如何に敵が彈丸を浴びせかけたかと思ひます、この時中佐は「俺の睾丸は今探つて見たらたれて居るが皆の睾丸はどうだ檢査しろ」と云つて吾々を激勵されました

こゝでその時の廣瀨中佐の模樣を申上げますと中佐は擧てから自分の信仰する尊いもの即ち手袋を左の手に持たれ何時も舳の方に立つて一方の手で舵をとり時々此の手袋を見よと云つて吾々を激勵し勇氣附けられたのであります、沖合に出て夜明けて初めて判つたのでありますが我々は皆軍艦旗を頁うてゐたのですが、それを忘れて中佐の激勵の下に皆一緒に一生懸命にオールを漕いで居つたのであります、重傷者中には中途になつてもう自分はいけないと云つた人もありますがその時はもう死んだの……

と同じでありました、それまで一生懸命にオールを漕いで來たのでありました、人間の緊張した時の氣分は全く怖ろしいものです、夜明け頃は砲臺から射ち出す大砲の彈丸もとゞかない程度の所まで出てゐました、その時ボートから見えるのであります、之は艦艦によりすぐ水雷艇か驅逐艦だと判りましたが、それが敵だか味方だか判りません、これには中佐も困つて居られたやうで、若し敵であれば拳銃を出して彈丸を込める日本刀を引寄せる等して準備しました

その間中佐が云はれるのに若し敵艦であつたならば吾々はボートをその艦に向きつける、誰と誰は私と一緒に船に飛び移つて敵を組伏せ其の他はブリッヂの戶を閉め機關室の戶は閉め切つて生け捕りにせよと云はれたのでありました、それが側に行つて見ますると運よく報國丸乘組員の收容任務を帶びて居た水雷艇の集であつたのであります

村田社長　今のお話しの中の廣瀨中佐が手袋を信仰してゐたといふのはどんな事です

松崎氏　それは廣瀨中佐がまだお若い時の事ですが、日本で初めて鐵の船が出來ました時であります、多分秋津洲であると思ひますがその鐵ばかりの船を御覽になるため明治大帝が横須賀に行幸あらせられました、中佐はその時その軍艦に乘つて居られたので明治大帝を御出迎へ申上げ陛下が艦に御乘りの際に危いので中佐が陛下の御手をとられて御先導申上げ

涙が高かつたので沖合にボートを乘り捨て隼に乘り込みましたこれで漸く危險區域を脫して無事本船に歸る事が出來ました

た時の御手觸り手袋であります中佐は全員訓示の時などは必ず此の手袋を出され自分が露都に於いて色々な仕事をした時又シベリア旅行の時何事もなく無事なる事が出來たのも皆此の手袋のお蔭であると云つて居られ皆一同之を拜せよと云つて拜したものでした、別に變つたところもない鹿皮の手袋でしたが中佐に於きましては生命以上の尊いものでこの手袋は陛下御自身である、自分は常に陛下の御伴をしてゐるのであるといふ氣持でどんな時でも身から離されなかつたものであります

後に中佐が軍神と世に讃へられるやうになられた根本の原因も全く此の手袋にあるのではないかと信じて居ります（寫眞は廣瀨中佐）

宛ら百鬼夜行圖

特別任務班の怪變裝

村田社長　では鎌田さんに特別任務班が組織される迄の經緯及び第一班伊藤班の行動につきましてはさき程大島君から詳細述べられましたが、私は第二班から第四班迄津久居班、井戶川班、樋口班の三班に關してお話し致します

鎌田彌助氏

津久居班は津久居平吉氏外田實優、松岡虎熊、楢崎一良、大重仁之介、井上佐太郎の六氏でありまして第一班が發つと間もなくハルビン、寧古塔を目指して北京を出發致しました、井戶川班は井戶川辰三氏ほか後藤武……

奈良崎八郎、古賀準二郎、大津吉之助、松岡勝彥、松岡政二、原田鐵造、久米甚六……長春方面に向つて出……たのであります、又……口勇馬氏ほか井深彥……正志、中島比多吉、福崎四郎、小池萬平……飯田正、藤井上一雄……とも都合十一名、井……の翌日殿りとして出……あります

各班の目的地は各異つたが北京から古北口の……熱河迄はどれも同じ道であります、五月迄は……一緒に或地點まで達……爆藥を抱いて潛行的に……通信機關の破壞に從事……ります、何もろその頃……支那の風俗とか習慣と……に對して少しも認識が……まち〳〵でありまして……り、職人もあり官吏さ……つかぬ得體の知れぬも……頭だけは辮髮をつけ大……冠つて居るかと思ふと……イのやうなものを着け……靴だけは丈夫本位で底……氏が皇帝に謁見する時……いやうな立派な長靴を……

停戰協定以外に何等實現せず

日支提携問題と河北の現狀

高橋少佐の來京談

【新京電話】北平駐在武官高橋少佐は山海關特務機關長儀我大佐と共に六日夜九時着「光」にて來京したが兩氏今回の來京は通電殿安隊改編問題等の打合の爲といはれてをり七日午後一時軍司令部記者室に於て在京記者團と會見し左の如く語つた

今度來たのは單なる着任挨拶と軍部との事務上の連絡だけで私の業務が停戰協定に關して軍との間に密接なる關係があるのでその連絡のためにもも早く來たいと思つてゐたが北平に赴任してから通郵問題や中佐の後任として昨年十二月……灘事件等に忙殺され延び〳〵になつてゐたのだ、二、三日滯在して直ぐ歸る積りだ、北平の政……

……情は知つての通り特に話すこともないが要するに河北の停戰協定の點があつて都古氏事件や大灘事件の如きそれだ、だが漸次從來の非を改めると云ふ態度に向つてゐるのは事實だ、この點は

將來ともに　十分に監視する必要があり、要するに支那側が從來の態度を是正すれば日本の態度もこれに伴つて是正され

て行く譯だ、かうなれば日支間の尖銳化とか衝突等は考へられない、兎に角河北の現狀だけみて餘りに誇大に騷ぐのはどうかと思ふ、停戰協定問題も通車、通郵、接關等不完全ながら大體解決された譯だが、未だ殘された問題が多々ある、例へば日支航空連絡問題等速かに進展することが肝要だ、北支方面における一般が滿洲國をどうみてゐるか、支那の新聞は殆んど全部が御用新聞であるから實相を窺知し得ないが滿洲國の發展振はいやでも認めなければなるまい、所謂山東苦力の

滿洲移民が　近來著しく殖えて特に太沽の如き毎年千人から苦力群が滿洲へと流れて來る事實は此間の事情を裏書するものだ、彼等下層階級は滿洲へ行けば金が儲かると云ふ事を知つてゐるのだ、尤も上層のものは政治上の關係から口を緘してゐるが日本に對する見方も軍縮會議に對する日本の主張、北鐵讓渡の經緯からみて日本の實力をはつきり認識して來てゐるやうだ

北鐵讓渡調印

來る廿三日頃か

大橋次長ちかく歸任

【ハルビン特電七日發】當地に達した情報によれば、北鐵讓渡に關する協定文は略出來あがり假調印をなさず二十三日ごろ正式調印の筈だが、それに先だち大橋次長は十二日ごろ飛行機で協定文を携へ新京に赴き滿洲國政府の承認を得て直に東京に引返す筈であると

財政援助と別個に日支提携へ邁進

我外務首腦部の方針

【東京七日發國通】對支借款申出にはサイモン外相は拒絕した旨言明してゐるが、我外務省では未だその公電に接しないのみならず、成行に對し深甚の注意を拂つてをり、首腦部としては左の見解で進むものと見られてゐる

過去における英米その他の對支財政援助は總て失敗の歷史に鑑み、それが支那に不適當なことは明かで日本としては支那に不利であり希望せぬ財政援助に同意し得ない、對支援助は總て眞の發意に基くを要し、英米にして支那の財政窮迫を救ふ具體策あれば、素より日本が協議に參加の希望あるも、右日、英、米の關係國會談としては貨幣制度の改善統一が好個の問題として指摘すべき意向である

要するに外務首腦部は財政援助と別個の立場で、現に着々進捗せる日支交涉は遲滯なくこれを進めしめ日支關係の本然の姿に復せしめを計ると共に日支政治經濟の具體化に邁進せんとす

凱旋の杉原本部隊長

歡呼浴びて大連着

赫々たる武勳を熱河の地に殘して母國へ晴れの凱旋の途についた杉原本部隊長は谷部隊長、濱本參謀長以下幕僚を從へ沿道の日滿官民の歡送をうけつゝ七日午後六時三十分あじあで滿洲最後の地大連に到着した、驛頭には小川市長、山西滿鐵理事、水谷民政署長、各警察署長始め二千餘名の官民が出迎へ、團體旗、日章旗の渦卷き、ブラスバンドの奏樂、在連部隊のラッパの音、萬歲の怒濤の中に颯爽たる雄姿を現はした凱旋將軍杉原本部隊長は堵列の市民、學生に擧手の禮を爲しつゝ自動車にて宿舍星乃家に向つた

洒落も飛び出す

凱旋將軍の車中朗話

これよりさき記者は一行を普蘭店驛まで車中出迎へたが、將軍は一年餘に亘る國防第一線の苦辛を語る緒顏に微笑を湛へ〝折角時間を費さして相濟まなかつたね〟と快く記者を迎へて吳れた

銃後の各位に深甚なる感謝の意を表すと傳へて貰ひたいと開口先づ銃後の赤誠を謝し次の如く語つた

わが部隊は昨年二月○團と交替し清津に上陸してより熱河の警備につき以來省內各地に駐屯しその治安維持に任じてゐたが部隊は九月より十二月まで東邊道地區の討伐に向ひまた永見部隊と宋哲元軍とチャハルに戰ひ、その任を無事果すことが出來、その間私の部下は實によく奮鬪して吳れた、たゞ田中中尉以……

有吉公使昨日汪氏と會見

對支借欵申出事實なし

英國公使館發表

社說

建國殉難者慰靈大祭

八日新京大同公園に於て、滿洲國建國殉難者慰靈大祭が皇帝御親祭の下に執行される。抑も滿洲建國は滿洲住民の意思によりて發現したものであるが、基く所は、支那の一般情勢、就中國民黨の對內外政態度、南京政府對張政權關係、張家政權の實情、露國對滿政策の歷史、日本の對支對滿關係等の複雜關係にある。此の複雜關係に制せられて滿洲住民の生活面がその發展性を抑壓されたるにより、此の抑壓より脫却せんとするのは自然であり、それが獨立の念願となつた。

◇

併しその念願だけでは獨立は實現しない。時恰かも、全世界を風靡しつゝある帝國主義的國家主義が著しくその弱點を暴露し、爲めに全世界人類の苦惱極點に達してその脫却法に忙殺され、從來犧牲視し來れる東洋諸民族に對して、又その慾望を逞しくする能はざる狀態にあつた。而して滿洲全民は、世界に行詰れる帝國主義的國家主義を匡救すべく、それと正反對な王道國家の建設に起ち上つた。之れその獨立の成る所以であつて、時と事とその宜しきを得たからである。故に滿洲國の成立せるは、決して數個の個人の力に由るものにあらざるはいふまでもなく、一民族一國家の力でもない。之れ實に天命である。

◇

然れども天命を遂行するに當つてはその人あるを要し、人が舊事舊物を打破し新事新物を建設するに當つてや然る可き力を必要となすは勿論である。此の力は日滿兩國民の協使した所であるが、日本側の提供する所頗る多きに居る。力には文武兩面あり、日本は兩面共に助力した。蓋し日本も亦世界一般的の行詰りに累せられて行詰り、之れを打開せねばならぬ時であつた。日本は此の行詰り打開の途を滿洲國建設の援助に見出した。之れを西洋流の言葉で云へば日本國民滿洲住民兩者の利害が全然一致したといふのであるが、東洋風の見方ではもつと高所から見て、兩者の義となす所が一致したと考へるのである。

◇

義を見て勇躍之れに赴くのが卽ち天意奉行であるが、日本はその爲めに人に財に多大の犧牲を拂つた。而して人的犧牲として最も顯著なのは文武の殉難者である。滿洲國が日本の義に感激してゐる事は從來屢々表明された所であるが、隨つて此等殉難者に多大の感謝を捧げてゐる事は自ら首肯される。當方より見れば義を見て挺身し、國家の要に應じたものであるが、滿洲國より見れば建國の犧牲に外ならぬ。今度執行さるゝ慰靈祭は建國聖業の爲めに碧血を捧げたる殉難者全部の英靈を慰むるもので、その國籍如何を問はないが、その數に於ては日本人が大多數を占めるのを注意すべきである。

◇

日滿不可分の關係は天然であつて、滿洲國獨立によりてその關係が一層明白になつた。而して日滿兩國民が聖業建設に協力し、共同目的の爲めに碧血を流したのも不可分關係があるからである。しかも更にこの事實によりて愈々不可分の意義が强化された。今又此の共同目的の爲めに血を流せる英靈を同一祭壇に招き、皇帝親祭ありて之れを慰め給ふ。同時に日本大官の供物あり祭文あり、兩國不可分の光輝は此の祭壇上に發現して四方を照らす。此處に顯界に於ける兩國不可分は更に移つて幽界にも確立される。而して此の幽顯兩界に渉る不可分關係の强化は滿洲國の健全なる發達に資する所以に外ならぬ。思ふに祭禮の重きは皇帝親祭に若くはない。陛下天意に體きて立ち、天命に從ひて治む。しかも天業に殉ぜる英靈の功勞を思ひて之れを弔す。聖慮實に深遠。人をして誠に王道國君の名に背かざるを思はしめる。東洋前途の爲めに祝禱せざるを得ない。

大連市參事會

大豫算案に大なた

公會堂建築費等削除され 約六十萬圓を削減

大連市參事會は去る二十七日以來十年度豫算案の審議に入つたが、新規事業の膨大豫算であるだけに極めて慎重な態度を以て臨み、細目に亘り檢討を重ねた結果七日午後九時に至つて漸く審議を完了した、而して市參事會の修正案は八日中に財務課の手によつて整理され、各市會議員の手許に送附された上原案と共に來る十二日からの市會に議題として提出されるわけで、未だ細目に亘る全貌は明らかでないが相當の大鉈が揮はれて原案の豫算總額四百六十六萬六千圓餘が大凡三百四十萬圓程度に切下げを見た

新規事業中參事會の削除に遭つた主なるものを擧ぐれば市政二十周年記念事業の花形たる公會堂（十年度豫算十三萬圓）をはじめ市長公館建築費六萬五千圓、市會議事堂建築費十萬圓、養育院建築費十二萬五千圓、觀光聚落（キャンバスハウス）建築費二萬圓、滿人中等學校八萬圓計五十二萬圓に上り、このほかに火葬場移轉擴張費約二萬圓の切下げ、共同便所三ケ所のうち二ケ所削除、教育補助費約一萬三千圓の切下げ、更に新規事業削除による經常費の自然消滅額等があつて總計約六十萬圓の削除が行はれたわけである

しかしこの大削減を以てするも九年度豫算總額百八十六萬圓餘に比するときはなほ百五十萬圓以上の膨脹となり百萬圓內外の市債は避け得られないのであるから豫算委員會において相當の紛糾は免れ得ぬものと觀測される

委員會を設置か

公會堂設立の趣旨に反對せぬ 參事會全般の意向

別項の如く公會堂設立案は遂に第一期建築費としての十年度豫算十三萬圓が削除の悲運に遭つた、參事會全般の意向は

公會堂設立そのものに反對ではないが一般の話題に上つてゐる如く果して市民が公會堂を緊急に要求するや否やが問題であり要求するとするも百三十五萬圓の建築費を全部市民の負擔とする方法が適切であるかどうか、而も市當局の立案では敷地も設計の細目も決定してをらず極めて漠然たるものであるから今少し具體的な立案を望むと云ふのである

要するに參事會の意向は市當局に對し立案を練り直して來いと云ふ意味で否決しただけで設立の根本趣旨に反對してゐるわけでないから豫算委員會に復活する希望も充分殘されてゐるが、具體案の出來上るまでにはなほ相當の時日を要するものであるし、斯の如き問題に關しては特に市內各方面の有力者を網羅する委員會を設くべしとの聲も高いから或は公會堂設立委員會が設けられるのではないかと見られる

傭人稅給仕人稅 ともに削除

戶別割も八厘引上げ

大連市十年度豫算案が異常の膨脹を告げた結果戶別割の一點當り一錢八厘の引上げが行はれた、ほか傭人稅並に給仕人稅が新設され十年度豫算案に計上されたが市參事會の審議では右新稅は雙方とも削除され戶別割も一點當り僅かに八厘の引上げに終つた、歲出豫算において約六十萬圓の削除を行つた以上右の如き結果は當然であるが市參事會の意向は關東州廳によつて近く州內の稅制整理が行はれる豫定であるからこの際新稅設定は控へたがよいと云ふのである

芦刈委員の 懲罰動議

市會に提出か

大連市の市立滿人中等學校設置に關する特別委員會は既報の如く第四回目の五日午後に至り松浦委員提案の開校期日留保問題に端を發し芦刈委員の八ツ當りから遂に總崩れとなり有馬委員長は委員長並びに委員を辭任し、大內市會議長に對し既に辭表を提出したが

當時芦刈委員が松浦委員に對し「低腦」と罵倒し、有馬委員長に對しても聽くに堪へざる暴言を吐いたところから從來穩健派と目されてゐた滿鐵派も極度に硬化し、大內議長の慰留も効なく遂に七日午後五時に至り一宮、松浦、矢野、上原各委員は公職にある同僚議員を侮辱するのみならず公務の執行を妨ぐるが如き委員と共に委員會の審議を續行するを欲せずとの理由を明記した辭表を提出した

大內議長においては飽までも委員會の續行を希望し辭表を留保してゐるが各委員の芦刈委員に對する反感は極めて深刻で

他方芦刈委員においては同志俱樂部內の有志からの勸說にも拘らず陳謝を頑强に拒絕してゐる模樣であり俄然市議員中に芦刈委員懲罰の聲が擡頭して來たので、委員會續行どころか却て本市會においては芦刈委員懲罰の動議が提出される情勢に立ち到つた

英國の海軍豫算

五千九百萬圓の增加

【ロンドン六日發國通】英國海軍の一九三五年度豫算は六日議會に提出されたが、新豫算案は果然三四年度に比し三五〇萬磅（約五、九五〇萬圓）の增加を示し、總額六、〇〇五萬磅（約一〇二、一〇〇萬圓）の巨額に達してゐる、これに伴つて海軍兵員も增加され、新豫算では三四年度に比し二千名の增加を示し總數九五、二二〇名となつてゐる、增加額中主なるものの左の如し（單位千磅）

艦隊維持費　二、五五三
艦隊用空軍武器費　五三五
建艦費　二四五

八相（投稿歡迎 五十行以內）

「犬」の放飼

◇東京では今「犬」の放し飼ひ禁止の運動がある、それに刺戟されていふのではないが、大連では一層その必要があるやうに思ふ。

◇凡そ大連ぐらゐ「犬」の多い都市は見たことがない、當局では泥棒用心のために畜犬を獎勵すると聞くが、それは誠に結構である。

◇然し單なる愛犬家として自分の家に縛も繫ひもない街並みの人たちの畜犬はどんなものか、愛犬家は「犬は大體人に咬みつくものではない」といふが、實際どうか。

◇うちの赤ん坊など片手にお菓子をもつて舖道をうらゝかな陽を浴びながら嬉々としてちよこちよこ歩いてゐる、すると近隣の「犬」は馴れ〳〵しく後からついて來る「犬」の眼は絕えず赤ん坊の片手のお菓子を見守つてゐるから危險だ。

◇「犬」の飼主は威丈高になつて「あぶなくなつたら繫ぎもしませう、轡もはめませう」といふがうちの赤ん坊の手一本をあぶなくなる時の試驗臺にして貰ふことは眞つ平だ。

◇又これは年中のことだが「犬」はお互同士の戯れ合ひに動もすれば、交尾の眞似をする、そして夜つぴてやかましい噪合ひだ。近隣の人たちはどれ程安眠を妨げられることだらう、中には病人や子供を抱へてゐる家もある。

◇大連各署長殿新任第一の仕事として大連市の街頭からあらゆる「犬」の放し飼を禁止して下さい、狂犬病豫防のためばかりではない、それは小さい事のやうであるが、實は靑少年の教育上社會の保安及び風紀上由々しき事件である。（彌生町人）

郵便振替貯金制

新設を郵務司で審議

【新京七日發國通】交通部では民國時代より殘された現行內國郵便法規の改正を急ぎつゝあるが殊に滿洲國に於いては不可能とされて居た郵便振替貯金制度を新に設けるべく目下郵務司に於いて審議中である

卽ち幣制統一に依り安定をみた國內金融界に於いては他の文明國と同樣口座面の金錢受拂ひを決濟する郵便貯金振替制度は金融機關の發達助長の上に不可缺なものであり殊にその附帶業務として考究されてゐる租稅その他の公課の徵收方法を簡便ならしめる公金特別取扱制度、簡易なる集金方法としての集金貯金拂込制度等が制定されゝば一般民衆の受ける利便は絕大なものでその實現は注目されてゐる

弗再切下說

記者團の質問に對し ル大統領は語らず

【ワシントン六日發國通】ル大統領は六日新聞記者との定例會見において米國の商品物價の騰貴並に現在の位置につき

米國の物價は高水準に充分到達してゐると考へられないから、米國內の商品物價を安定せしむべき時期には未だ達してゐない旨述べ、更に弗の再切下げは如何との質問が出たが、大統領はこの問題に對しては一切論議するを避けた、大統領が物價昂騰の不充分を說きながら弗の再切下問題につき說明を拒否したことは種々の解釋と臆測を生んでゐるが、その情勢に鑑みホワイトハウスから大統領は弗の再切下を考慮してゐると思はしめるが如きことは一切口にしなかつたことを重ねて强調し弗

國民同盟の內紛

代議士會で爆發

【東京七日發國通】國民同盟內に於ける中野、山道兩氏を頭目とする硬軟兩派の對立は過般の十年度豫算案審議を契機として爆發しその後、黨內の首領派は山道氏等の軟派に從つてリードされ來つた形であるので之を以て立黨當初の指導精神に反するものなりとの見地より不滿を抱いて來た中野、風見氏等强硬派の不平は突如七日の代議士會に於て爆發し同日午後零時半院內控室に於て代議士會を開き野田總務より日程を報告し再開せんとした際突如立上つた風見章氏は頗る激越な口調で一部幹部の獨斷專行を責め野田總務、戶田代議士は

會長より風見君自身が總務として黨幹部の地位にあるのに此の言を爲すは甚だ穩當でない

と難詰に應酬、風見氏は再び自分は總務としても黨員として當然の義務なりと考へてゐるとやり返し會議は非常に緊張を呈したが承つて置くといふことでその儘散會となつた、併し中野一派は豫て黨情に不滿を有し黨內に不氣味な底流があることゝて國同今後の黨勢上內閣審議會豫算と關聯して當然亂れるものと觀られ、その成行は注目されてゐる

美濃部學說への

政府の措置、猛然追窮

【東京七日發國通】美濃部博士の憲法學說に對し院內外を通じ次第に攻擊熾烈となり本會議の會期切迫に依りその成行き政界の注目を集めて來た八日貴族院本會議には菊池武夫男、井上淸純男、井田磐楠男等夫々起つて政府の措置につき猛烈に追窮するが政府の態度如何によつては更に一層の波瀾を見るべく又衆議院でも山本悌二郞氏が總務會の承認を得て徹底的に明確に政府の責任を問ふ豫定であるから政府は頗る苦境に立つてゐる政府としては問題解決具體策はないが只政府の誠意を披瀝して自然の落着きを待たんとしてゐる

美濃部博士 告發さる

憲法精義十年版に "不敬の字句"

【東京七日發國通】美濃部博士の天皇機關說を不敬罪として告發した江藤代議士は七日午前十一時檢事局に岩村檢事正を訪問し更に博士の著書逐條憲法精義昭和十年版內容の字句に不敬のものありと告發した

名古屋高工

豫定通り入試

【名古屋特電七日發】罹災した名古屋高等工業學校は卒業式及び入學試驗とも豫定通り行ふ見込であるが入學願書の燒失したものがある關係から志願者は更めて至急出願する必要がある

西部線鐵橋を 改造か

【ハルビン七日發國通】北鐵接收を見た曉、西部線列車は濱北鐵橋を併用し、現在の松花江西部線鐵橋を車道及び人道に改造し、現在船と橋によつてゐる對岸との交通を安易なるものにしやうといふ案が巷間にあるが若し實現すればハルビン市の發展上非常に喜ばしいことである

特命檢閱使

眞崎、松井兩大將

▲第一特命檢閱使 教育總監大將 眞崎甚三郎 五月初旬より一ケ月に亘り熊本第六師團管下の檢閱を行ふ

▲第二特命檢閱使 軍事參議官大將 松井石根 五月上旬より約一ケ月間に亘り弘前第八師團管下の檢閱を行ふ

滿洲關係新聞人會

【大阪特電七日發】滿洲關係の新聞人を以て在阪ヂャナリストの懇親機關を組織することになり第一回會合を七日北新地の瀨屋で開いた、メンバー各氏は

電通吉川義章、大每長岡克曉、大朝平松億之助、大井二郎、畑中政春、滿鐵國松文雄、大連新聞數精一郞、國通金井勝三郎、滿日天谷深吉、西村久彌など十數名に達してゐる

希臘の叛亂擴大

一大決戰展開されん

【アテネ六日發國通】內亂勃發以來前後六日舞臺は東マセドニアに移りいよ〳〵六、七日コンデリオス陸相麾下の政府軍とカメソス將軍の指揮する革命軍との間に一大決戰が展開するものと見られるに至つた

政府軍は豫後備軍を動員、六十臺の軍用機と榴彈砲とを動員し叛軍を一擧に潰滅する作戰であるが、革命軍は有力な海軍力の來援を期待し水も洩さぬ防禦の戰陣を布き之と呼應して革命艦隊は隨所に出沒、濃霧に乘じてサロニカの砲擊を試みて居り、革命勃發以來の死者は三百乃至四百名と推定されてゐる、尙政府は叛軍討伐を進めると同時に叛徒一味を處罰、所有財產を沒收するに決定、六日ヴエニゼロス元首相及び令孃の財產を沒收して了つた

安井上海民團長

【上海七日發國通】上海日本居留民團長安井源吾氏は正式に石射總領事に辭表を提出し承認された、後任は今月末の民團會議において選任される迄民團理事杉本久太郎氏が代理を命ぜられた

海軍問題と政府

微妙に動く政局

軍縮方針の重大性

今期議會は政友會の攻擊力不充分なるため結局有耶無耶に經過するものと見られてゐるが、議會後の政局に關しては何等かの異變を生ぜずやと各種の潛在的消息が傳へられてゐる、就中最も重要視されるのは海軍々縮問題の動向である

卽ち、帝國海軍が華盛頓條約を廢棄して比率撤廢、軍備平等の原則を旗幟とし確固たる方針を堅持して今日に至つたことは政府においても無論異論を生ぜず、國論亦一致して國民的總意を表明し、之を支持してゐる一般的情勢であるが元來わが國最上層階級の意識は元老重臣方面の意嚮を重心として極力國際協調を保ち海軍問題に關しても尖銳なる國際的刺戟を避けんとする念慮が熾烈であるから、齋藤前內閣に引續いて現內閣組閣の當初に當りてもこの問題を最重要の案件とし、その解決を占ぐる適任者として岡田大將を起し齋藤內閣の延長として所謂政策踏襲を行はしめたことは明白である

而してこれ等元老重臣の意嚮を代表する齋藤前內閣は勿論現內閣も亦國際的平和協調に最も重きを措く根本方針として來るべき海軍々縮會議を纏めやうとする念願が强いことは言を俟たぬ所で、その結果は新なる條約締結を欲することに動向することはこれ亦必然の成行である

☆

然るに比率撤廢軍備平等權の原則を承認し、海軍側の主張を貫持して一直線に進むと、或は會議の決裂を覺悟せねばならぬので之等の情勢に就ては旣に大角海相が議會で明かにしてゐるところであるが、一方に新條約締結の要望を有し、會議を纏めたいといふ念願が熾烈である以上、そこに最後的の國際的疏通を發見せんとする努力を要することは當然である、而もロンドン會議當時岡田大將が政府と海軍との間に介在して奔走し、彼の條約を取纏めた盡力振りと從來抱懷せる軍縮上の意見とは如上元老重臣方面の意嚮と合流性を有することは無論で、これがために現下の政局に立つた右の實情から見てこの問題は有力なる協調方針を隱して最後の決定を促すのではないかと見られてゐる節がある

殊に協和外交を標榜して立つ廣田外相は最もよくこの方面の意嚮を代表するものとして對露關係に於ても亦新に親日態度に轉向した對支外交についても自ら進んで平和協調の諸工作に當り特に對支關係に關しては軍部方面がその行き過ぎを氣遣ふ程の氣乘を示してゐるので、かくの如き廣田外交のイデオロギーが來るべき軍縮會議に多分の協調性を加へることは想像に難くない

軍縮會議は未だ豫定されないけれども遲くも十、十一月頃には豫備交涉の再開如何に關せず全權の送り出さればならぬ用意の下に五、六月頃から愈々帝國政府の最後的方針を決定すべく具體的の審議が行はれる筈である、その場合如上各般の情勢から見て斷然決定が如何に落つくかは未だ容易に豫斷を許さぬので、若し異論が發生した場合はわが國論の統一に支障を感ずるやうなことがないとはいへないので萬一かゝる際には當然政局を刺戟し紛擾を起すかも知れぬといふ消息がある、而して今年の海軍會議は往年の華盛頓、ロンドン會議と異り

一、英米の協調に依る軍縮の根本方針を豫定とした英米側は原案が現はれてゐないこと

二、加ふるに未だ英米側に協調が行はれず、わが提議に對し具體的態度未決の狀態にあること

三、これに反し帝國は比率撤廢の原則的方針を以て臨み帝國より原案を提示する立場にあること

等々全然從來と趣きを異にしてゐるので、以前の如き受動的消極的立場が一轉して主動的立場にあるために豫じめ明確なるわが態度方針を決定して會議に臨む必要があるから、軍縮全權派遣前に廟議を取纏めて萬遺算なきを期せねばならぬ

☆

かゝる重要なる事態に直面してゐるわが海軍が細心周到なる用意を擁へることはいふ迄もないが、軍備平等の原則と比率撤廢の根本方針とは定つてゐてもその結果の具體的方案については未だ何人も窺知することを許さぬのでロンドン豫備交涉において山本代表が英國側の周到緻密なる外交振に應酬して所謂山本試案なるものを內示し、比率撤廢後の實議に關して斷片的の私見を述べたことに對しても、海軍首腦部は頗る愼重なる態度を執り、山本代表の歸朝によつて事わが國防上の安危に關し、又帝國海軍の消長に關する最重要の問題であるだけに非常なる決意と用意とを有してゐる、これ等の事情は右の如き政府の方針並に元老重臣方面の意嚮の反映等々旣に海軍部內に默期議會後の政治的動勢にも重大なる關係があるために政機は頗る機微の間にその動靜を注視され目下政界上層方面で暗默裡に警戒されてゐる（東京ＹＨ生）

後場市況（七日）

株式

閑散保合

內地主力株は堅調乍ら動意なく當市も一高一低の閑散保合を脫せず

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
五品	寄	二一〇	二一三
	引中	二一〇	二一二
大新	寄	—	九四〇
	引	—	九三八

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
電々	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
電乙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
同新	—	[illegible]	[illegible]	—
土木	—	—	—	—
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—

特產

大豆昂騰

後場大豆は邦商買に昂騰を演じ、豆粕豆油も閑散ながら大豆につれ昂騰を辿り、高粱は南支筋買に閑散强保合を呈した

◇定期（銀建）

▲大豆（昂騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百八十車

▲豆粕（昂騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二萬五千枚

▲豆油（昂騰）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一千五百箱

▲高粱（强保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二十八車

◇現物（銀建）

品目	寄付	大引
▲包米	出來不申	
混保大豆（袋込）	四七八〇	四八二〇
出來高	二百車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	一四〇〇	一四二〇
出來高	三萬五千枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

鈔票保合

六十錢方上放れ小締りに寄付きあと五圓四と高値をつけたが、利喰に下押し閑散保合裡に大引した

◇定期（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近三百八十四萬圓

◇現物（單位錢）

時	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金四十四萬圓 銀對洋六千圓

奧地市況

奉天奉票對金票	[illegible]
奉天國幣（現物）	[illegible]
對金票（先物）	[illegible]
奉天鈔票（現物）	[illegible]
對國幣（先物）	[illegible]
哈爾濱國幣對金票	[illegible]
新京國幣對金票	[illegible]
新京大豆 五月	[illegible]

市場電報

株式（單位十錢）

大阪（長期）

銘柄	寄値	引値	銘柄	寄値	引値
大株	[illegible]	[illegible]	大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	東新	[illegible]	[illegible]

大阪（短期）

銘柄	寄値	引値	高値	安値
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京（長期）

銘柄	寄値	引値	銘柄	寄値	引値
帝人	[illegible]	[illegible]	滿鐵	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]	東新	[illegible]	[illegible]

東京（短期）

銘柄	寄値	引値	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵二新	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]

期米

		當限	中限	先限
大阪	寄値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戶	寄値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東京	寄値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引値	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸（單位十錢）

限月	寄値	引値	限月	寄値	引値
三月	[illegible]	[illegible]	四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]	八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]			

橫濱生糸（單位十錢）

限月	一節	二節	限月	一節	二節
三月	[illegible]	[illegible]	六月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	七月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	八月	[illegible]	[illegible]

神戶特產

	先物	先物
大豆現物	[illegible]	[illegible]
豆粕現物	[illegible]	[illegible]

御挨拶

故滿林昨秋死去の節は種々御厚情を辱し感銘仕候爾來遺族一同當地にて越年仕り候處今般都合により明九日出帆うすりい丸にて東京に歸省致し候離滿に際し故人存世中の御禮略儀乍ら紙上を以て御挨拶申述べ候

三月八日

高梨夫
同 雍
カネ

〃櫻の安東〃早くも花見客誘致の工作

景勝委員會が準備協議會　粧ひ凝らす鎭江山

春めぐむ

【安東】春漸くめぐむと共に滿洲唯一の櫻の名所鎭江山を持つ安東では櫻見物のお客さんをどんな方法で誘致し、又滿足させたらよいかといふので安東景勝委員會では五日午後三時から地方事務所で準備協議會を行つた、それによると大體次の樣な方法に依ることゝなつた

宣傳文の懸賞募集を行ひポスター、ビラの配布する外安東驛には花見期間中絢爛たる裝飾を施して旅客の誘致に資し又昨年までは奉天からの花見列車には奉天驛員が乘つて居たため鎭江山の說明が出來なかつた狀態に鑑み本年からは安東驛員が乘込んで列車中で說明し鎭江山の豫備知識を與へ鎭江山遊覽を更に有意義ならしめることになつた

その外花見客へのサービスとして實施する諸事項は

一、驛三等待合を開放し外來客の休憩所とし荷物の一時預りをなし湯茶を饗應する事、右に關し人員不足の場合は景勝委員會より助手を出すこと

一、公園の監視人を增加すること、これは公園係に依賴、若し公園で經費不足の場合は景勝委員會で釀出すること

一、公園の入口に當場所を設け荷物運搬人を置くこと（景勝委員會直營）運搬費は警察署と協定する

一、アンペラ貸しは從來通りとし貸値は明瞭ならしめること

一、山上における安東驛出張所設置は從來通り

一、從來の藝妓手踊を廢止、團體客に對し繪葉書、花見手拭を頒ち歡待すること

一、旅館に對しては安東驛より、料理店、カフエー、飲食店に對しては景勝委員會よりサービスの萬全を期するべく依賴する

一、外來客の花見場所の優先權は從來通り

一、飲食店組合、料理店組合に詰所を作る樣に依賴すること

一、夜間煙花を打揚げること

一、ラヂオの實地放送については安東驛で研究すること

等で春深まると共に〃花の安東〃を擔つて漸く多忙な期待される

ことゝなつた、尙北鐵接收實現の曉には新入生の外他地より轉校する者多數ある見込みなので、現在北鐵が經營せる商業學校舍に又ホルワツト中學校を女學校に當つることに內定してゐる

海拉爾民會　評議員當選者

【海拉爾】十六名の候補者で激戰を演じてゐた當地居留民會評議員選擧は三日午前十時より午後三時まで日本小學校を會場として擧行されたが左記十氏が當選北鐵接收後は愈々伸展するであらう海拉爾の選良として輿望を負ふことゝなつた

【當選】稻益賢之助（八七）新貝松次郞（八四）島田毅四郞（八一）鈴木謙吉（七三）田上虎雄（六六）糸永幸一（六四）棚橋四郞（六三）島崎辰美（六一）谷田部時次（六〇）福士梃一（五六）

【次點】山形五男（五六）西山豐次（五四）田口文吾（四五）小野貞藏（四三）前田泉（三四）辻本茂（三三）

なほ次點山形氏は同點で年長者に士氏へ讓つたわけだが青年經世家として中央銀行海拉爾支行の銀行家たる同氏が青年間に重きを成してゐてこの次點は各方面共に惜まれてゐる

一ケ月も早い解氷

國都、建設工事始まる

【新京電話】例年ならば三日の平均溫度は零下四度と云はれるのに本年は特に暖かく、この頃は平均二、三度の好天氣で完全に解氷期が一ケ月も早く到來した國都新京では早や今年度の土建工事がそろ〳〵始まりかけ、既に去る四日午後六時三十五分着列車で榊谷組使用苦力が二百六名來京したが、本年度に於ける國都新京の豫定主要工事の企業者別は左の如くである

▲滿洲國々務院需用處（一）第六廳舍（二）第七廳舍（三）第八廳舍（四）第九廳舍

▲滿鐵（一）地方事務所（二）滿鐵社宅

▲關東軍（一）衛戍病院（二）憲兵隊宿舍（三）陸軍官舍

▲市政公署（一）中學校（二）小學校（三）市立病院

▲其の他一般（一）電業公司社宅（二）電々會社社宅（三）中央銀行第二期工事（四）三中井第二期工事

更に新京企業者の各工事費（新京外の建設地をも含む）を豫想するに本年は前年に比し三十萬圓程度の減額を示し四千七百三十萬圓であるが、却て民間工事は本年度は前年度に比し三、四百萬圓の躍進を豫想され一千六百萬圓程度と推測されてゐる、企業者別豫想額左の如し（單位千圓）

企業者	豫想額
國都建設局	四、三〇〇
市政公署	一、〇〇〇
需用處	六、〇〇〇
國道局	七、〇〇〇
中央銀行	二、〇〇〇
新京鐵路局	四、五〇〇
滿鐵地方事務所	二、五〇〇
鐵道事務所	三、〇〇〇
關東軍	一七、〇〇〇
合計	四七、三〇〇

なほこれ等諸工事に要する主要材料使用豫想量は左の如くである▲木材六、五〇〇車▲煉瓦一四六〇〇萬個▲セメント一二〇萬袋▲石材五、〇〇〇坪▲割栗石七、〇〇〇坪▲碎石三〇、〇〇〇坪▲砂二五、〇〇〇坪

哈市に中等學校

七月から開校する

【ハルビン】在哈居留民の要望および森島ハルビン總領事の多大の盡力に依つて日本人高等女學校のみは昨年四月より元〃ウクライナ民會〃の建物に假校舍を置き開校したが、昨年來在留民の急激なる增加に伴ひ本年度に於ける上級學校入學志望者は男女各々百名以上に上つてゐるので、この程中等學校も本年度より開校することに決定し、大同館を假校舍として愈々來る七月七日より授業を開始する

國防婦人會支部發會式

（上右）奉天支部發會式に於ける三毛司令官の祝辭（上）本部より依囑狀を受ける大石橋松田支部長（下）同大石橋全會員

黑河便り（五）

一面結氷した黑龍江を間に挾んで遙か彼方に雪に閉されたソ聯領が眺められる、密輸事件や兩國警備兵の衝突等と云ふ國境に付きもの〻ゴタ〳〵もなく今年の冬は靜かに明けて行く

陸軍記念日の演習ラヂオで實況放送

傷病軍人慰問は九日に繰上げ　奉天の豪華な催し

【奉天】陸軍記念日十日午前中催される皇軍感謝のうち

：傷病：軍人慰問を一日繰り上げ九日午前中に行ふことに變更され慰問のため蜂谷總領事、關屋地方事務所長、葆省長、于芷山上將外日滿名士數十名が衛戍病院を訪問白衣の兵を親しく慰問し十日記念日を飾る空陸相呼應して一大演習を開始する外實戰の狀況をラヂオで放送すると

尙ラヂオ協會では奉天驛、平安廣場、公會堂横空地の三ケ所で擴聲器を据つけ中繼しコロンビア會社でも忠靈塔に擴聲器を備へつけ大陸軍の歌、記念の歌軍國歌を

：放送：し日本の意義ある記念日に更に豪華の拍車をかけることになつた、因に十日午前八時より擧行の奉天南方大演習一般觀覽者並に學生には特に守備隊司令部より將校を派して實戰狀況を說明し市民の期待に添ふべく準備してゐる

山海關の催し

【錦州】陸軍記念日の山海關は午前十時より山海關城の攻防演習あり終つて約三十分間警察署前廣場で儀我特務機關長の演習參加に對する閱兵が行はれ正午より小學校々庭で祝宴を開催、引續き儀我特務機關長の日露戰爭當時における回想講話あつて後守備隊、警備隊勇士のほか各機關選出猛者連の武術競技會を行ふが尙は演習は守備隊、警備隊の聯合部隊が東關、北關西關の三方より山海關城攻略の目的を以つて進擊し一方領警、民會、在鄕軍人分會、義勇隊、國境警察隊、警務段、小學生等の混成軍がこれを死守し遂に兩軍衝突の火蓋を切るもので國防婦人會も總動員してこれに參加する事になつてゐる、軍民一致して近代科學を利用するこの演習は興亡七千三百年の歷史を秘める關城の春に一大繪卷となつて展開するであらう

燈火管制擧行

遼陽の陸軍記念日

【遼陽】日露戰役三十周年を迎へて遼陽は現駐剳守備隊が主體となつて在鄕軍人、國防婦人會、青年訓練、一般在住者も參加して、當日午前九時から忠魂碑前において嚴肅なる祭典を執行終つて午前十時半から昭和通北廣場を中心に防護演習を實施することになつて居るが、國防婦人會員、在鄕軍人、青訓等も出動し此の演習を一層有意義ならしめ正午頃終了午後〇時半から公會堂において日滿官民合同の大祝賀會が催され、午後二時から小學校において講演と映畫會が開かれ、午後八時から九時迄の間に燈火管制が行はれる、燈火管制は初めての催しであり在住民の訓練にも相當手數を要することであるので、七日午後一時から地方事務所會議室に於て軍部警察憲兵鄕軍その他主なる方面會合最後の打合をなし八日から宣傳と準備に着手すると

內も人口數萬附近を合せて約十萬と稱せられ、一朝事の際附屬地のみが燈火管制の全きを期しても隣接城內が無關心では何等の效なき故城內も附屬地同樣にすべしと濱田參事官橋上警正等指導の下に五日午前十時から警官練習所に甲長を招集して燈火管制に付一般心得を指示する處があつたと

大山元帥の戰蹟を保存

【遼陽】關東軍では日露戰役三十周年記念事業として遼陽の北方東煙臺に在る大山元帥兒玉大將等の滯在した民家も其の一に數へられて居るが關東軍經理部遼陽派出所海野主任、長濱警務指導官、武田憲兵の一行は五日同地に出張した

錦州の行事

【錦州】第三十回の陸軍記念日を迎へた錦州では軍民一致してこの日を意義あらしむべく寄々協議中であつたが今回左の記念行事を行ふべく大體の決定を見た

一、國旗掲揚　市中各戶に國旗を掲揚すること

二、摸擬演習　午前八時より舊交通大學附近において〇〇隊、在鄕軍人聯合の摸擬演習を行ふ、終つて城內、大馬路を行進し驛前廣場において分列式擧行

三、遙拜式　午前十時二十分より驛前廣場に集合、遙か東方靖國神社に向つて遙拜す

四、旗行列　遙拜式後小學校生徒を中心に居留民も參加して旗行列を行ふ

五、祝宴　正午小學校講堂で祝宴を開催し「陸軍の歌」「記念日の歌」を合唱

六、傷病兵慰問　午後一時より婦人團體は衛戍病院を訪問し收容の傷病兵を慰問す

七、墓地清掃　青年團は錦州附近散在の事變戰歿者墓地の掃除を行ひ香華を手向けて地下の英靈を弔ふ

八、兵士慰安　料理店組合では紅裙連の總動員を行ひ午後一時より同五時まで錦州劇場で慰安演藝會を催す

九、講演映畫　滿人側には午後一時より青年會館、邦人側には同六時より錦州劇場で各講演並に映畫の會を催し軍事思想の普及に努む、講演者滿人側岩永中佐日人側横尾中佐

風子

劉耀廷といふ奉天の車屋さん數日前の晝日中客を乘せて城內に行く途中、客が五十錢玉を出し煙草を買つてくれといふので、ちよツと先きの横町の煙草屋から買つて來ると車も客もドロン、かうした人力車ドロが奉天に流行し出した

◇

日本語の時間が少なすぎるといふので奉天省教育廳はその時間增加を通令した

◇

十三の少女が強ひられて三十餘の男と結婚したが半月ばかりで死んでしまつた撫順滿人の出來ごと

◇

さすがの香港も此頃はお話にならぬ不景氣、何處もかもTO LETの札ばかり、莊麗な夜景も灯もすツかりさびしくなつたといふ

◇

問題の危文繡さんつく〴〵と浮世がいやになり尼さんになつて西湖畔に隱れるといふ

◇

やれ男女つれだつて散策してはいかんのやれ男女膝を交へて活動を觀てはいかんのと風紀問題がやかましくなつたラボウに廣東でやかましくなつた、さういふことは既報の通りだが、さういふ頑固な政府要人のうちにいちばん力強くこれを主張した人が鄭日東氏である、然るに鄭氏は色漁りにかけては音に聞えた豪の者である然らば何うしてそんな提議をしたかといふと氏の行動に疑ひを懷く夫人が何處へ行くにもくツついて同伴するので流石の氏も弱りはて如何にせば夫人の連行から脫出し得るか智慧を絞つて考へ出したのがそれださうである、いやはや

大石橋　非常時に備へ國防婦人會結成

地久の佳節に盛大に發會式

【大石橋】昭和七年事變直後の混亂を受け國防的女性活動の必要に迫られ、從來既存の職業又は宗教別的各種婦人團互に相糾合し、以て統制的に打つて一丸とする大石橋聯合婦人會結成されてより現在迄或は軍事關係に於て將又社會的事業に於て第二國民養成教育方面に於て協力一致祖國愛の信念に燃えつゝ貢獻したる事蹟は第一線居住邦人婦人團として決して他の追從を許さざるものがあつた然るに帝國刻下の情勢は地區的部分的の偏見を許さず、國民總動員以て日本精神の結晶に俟つものあるに鑑み、組織を大日本國防婦人會大石橋支部と改組し、三月六日地久節の佳き日を卜し午後一時半より小學校講堂に於て鮮かなる目標（一）日本婦人として恥しくない行や考を持つこと（二）正しく丈夫な子供を育て上げること（三）お臺所を整へて男子に心配させず仕事をさせることを掲げ盛大な發會式を擧行した、定刻となるや守備隊より井上〇〇長、川村少佐、早田中尉、警察より署長代理岡本警部補、地方事務所長及幹部其他滿鐵各箇所長、品川憲兵分駐所長及飯田憲兵、小林地方委員議長、愛甲委員、山下鄕軍分會長其他地方有力者の來賓を迎へ全會員八百五十名集合裡に井上はな女史の開會辭に次ぎ國旗に對し敬禮、宮城並に皇大神宮遙拜、國歌合唱、山下琴子女史發企人總代挨拶、井上〇〇隊長より會員役員に對する本部よりの委囑狀交附、高山社會主事より支部創立經過報告あり來賓祝辭に於て關東軍司令官閣下よりの祝辭を川村少佐代讀し次いで井上〇〇隊長、松田地方事務所長、山下在鄕軍人分會長、河野大石橋署長（代讀岡本警部補）あり、續いて新京、大連、公主嶺、四平街、鐵嶺、開原、營口、瓦房店各支部、鞍山地方事務所德島社會主事並に本日赴任途中の三浦警視並に幸子夫人は蘇家屯より各々祝電朗讀を爲し、松田支部長挨拶を終つて井上〇〇隊長の音頭にて天皇、皇后兩陛下の萬歲、松田地方事務所長の音頭にて大日本國防婦人會大石橋支部萬歲を各々三唱井上副閉會辭ありて午後三時半記念撮影を爲し、意義深き發會式を最も嚴肅に且つ盛大に終了、因に分會區分左の如し

第一分會（地方事務所及鐵道關係を除いた滿鐵關係）
第二分會（機關區）
第三分會（機關區）
第四分會（驛、保線區、保安區、列車區、檢車區）
第五分會（軍隊、警察、郵便局）
第六分會（町側）
第七分會（朝鮮民會）

旅順の國婦支部　十五日發會式擧行

【旅順】旅順に於ける國防婦人會支部創立に關しては去る四日偕行社に各町正副總代、既設各婦人會組合、各官衙、諸團體代表者百餘名集合協議會を開催の結果急速結成する事となり會員も各町に於て夫れ〴〵募集に着手し既に全市婦人の大半は加入濟となつたので發會式は當初豫定の如く來る十五日昭和園又は第一小學校に於て擧行される事と決定しこれが爲め十二日午後一時半から偕行社に於て第二回協議會を開催場所時刻並に發會式に關する諸事項に就き打合せを行ふ事となつた

五常にも支部

【五常】輝かしき歷史たる、日露戰役三十周年を迎ふるに際し、拉濱線五常線在住內鮮人居留民婦人間にては「國民精神の作興」と「國防觀念の徹底」並びに「日鮮融和の促成」を趣旨とし、日露戰役三十周年記念事業として「五常國防婦人會」を組織した。そしてその附隨事業としては、裁縫刺繡の講習、禮儀作法の傳授並びに婦人必修の一般常識の講習會を開くことにして日に日に拓けゆく拉濱線の住みよき五常を形成すると同時に國民生活の充實を圖ることにした。因にその意義あり一般の要望により生れ出づる、五常國防婦人會の發會式は、思出多き三月十日を卜して華々しく開かれることになつた。

奉天支部結成

【奉天】當地における國防婦人會奉天支部の發會式は六日午後二時から忠靈塔前で擧行されたが白エプロンに襷掛の婦人實に三千餘名の姿も甲斐々々しく多數來賓あり盛大を極め午後三時半頃散會した

觀光科を設け

視察團の便を圖る　〃眞のハルビン紹介で〃

【ハルビン】北滿に於ける春の訪れと共に日本內地からの北滿視察團は前例を破つて本年は多數に上らうと言ふのでツーリスト・ビウローは手ぐすねひいて待つてゐるが、市公署に於ても從來視察の北滿に關する知識を缺きハルビンの惡い一面許りが紹介され殆ど視察らしい視察もせずに歸るのは遺憾だとあつて市公署內に觀光科とも言ふべき機關を設けて之等視察客の便を圖ることになり、各都市に於ける同種の機關を參考にして研究に着手した

本年の來滿團體二割方の增加

鐵路總局　彥坂氏の歸任談

【奉天】東京丸の內帝國鐵道協會に於て去る二月廿一、二の兩日開催された滿鐵東京支社主催第十回鮮滿視察團體輸送並に案內事務所打合會に出席の鐵路總局旅客課輸送係主任彥坂武雄氏は五日歸奉したが語る

兩日共午前九時から午後四時迄開かれたが百十九題に上る議案で完全な審議までには行かなかつた、今年の視察團體は相當增加することであらうが、まあ二割方增加の

見當をつけてゐる、今回は擔當者會議の政策實務的な事で今秋又東京で開催される、主任者會議の折に一般的な實際上の話はなかつたが總局から提議した來年度第十一回會議開催地を奉天とする件は可決となつた、內地で最も鐵道關係につき聞かれることは匪賊のことで匪賊の情勢について鮮滿案內所から議題が出た、今年となつて既に京圖線に二、三回出た例があるが別に旅客乘務員に被害なかつたことや日滿軍警の大討伐や鐵路愛護村の實況制度等を說いた、昨年の京圖線茶條溝、明月溝の事件で相當響いてゐるらしい、京圖線は羅津の開港、北日本汽船で自然の增加を待つてゐるが要は奉山、平齊の誘客に重きを置くのであるが、これも內地團體の

來滿と經費に俟つばかりである、東北の不況が祟り東京鮮滿案內所は昨年と同程度で大阪下關は二割增の見込みである、今のところ大きいのは五月來滿する大每主催視察團二等二百名、金澤運輸事務所の三等三百名、同敦賀事務所の三百名である

尙滿洲國からは日本內地に向ふ觀光客の數も近來增加し日本に關する認識を深めてゐるが、本年の先頭をきつて北滿から外人視察團が日本內地に向ふ一行は赤白露人、チエツコ、ラトヴイヤ、エストニア人等各國人を網羅し三月二十五日ハルビン發、朝鮮經由、別府、神戶、大阪、京都を經て東京に四泊し、敦賀經由北鮮を經て四月十五日に歸哈する

殉難者慰靈祭　鐵嶺でも擧行

【鐵嶺】新京に於ては今八日建國殉難者の慰靈祭が盛大に行はれ鐵嶺縣下に於ても右大祭に倣ひ午前十時より事變以來の殉國者警察官二十二名自警團十三名合計三十五名の慰靈祭を縣立中學校に於て執行し遺族に對し記念品を贈ると

勇敢な青年賊に組付く

一物も得ずに逃走す

【奉天】六日午前九時二十分頃奉天加茂町八番地實信洋行東津卯右衞門氏方に藍の支那服を着用した二人組の滿人が「電池を呉れ」と稱して入り來り隙を見て矢庭にモーゼル拳銃をつきつけ「金を出せ」と脅迫、店員江藤武一（二七）は氣轉をきかせ「金庫の鍵が二階にあるから」と一人を二階に誘ひ出し階段の中途にて突然賊に組みつき賊を突き落したため、賊はすつかり驚き威嚇發砲をなし一物も取り得ず宇治町方面に逃走した急報により非常召集をなし目下犯人嚴探中

警察署歡送迎

各地でにぎやかに

【瓦房店】瓦房店警察署長末光高義氏は旅順警察官練習所教官、鵜木警部補は沙河口警察署、天野警部補は新京警察署に榮轉、三月六日日滿官民多數見送りを受けて出發後任署長谷本警部、柏木警部補も同日到着それ〴〵事務引繼を受け署員に對し一場の訓示をなし新任の挨拶に代へ田村翻譯生案內日滿關係各所を歷訪着任の挨拶をした

◇

【大石橋】前大石橋警察署長警部三浦貞三氏は今回警視に昇進、安東警察署長を命ぜられ、六日午前八時五十分發第二九列車にて家族同伴離石、前大石橋署警務主任警部補渡邊均氏は警部に昇進奉天署保安主任として六日午前十一時五十九分發あじあにて何れも離石したが驛頭には守備隊長以下各將校品川憲兵分駐所長を始め管內沿線より集合せる警察官全部集合滿鐵各箇所代表市民有力者何れも家族諸共小學校生徒等見送り人で小春日和の驛頭を埋め、近來稀れな混雜を呈した

三浦警視渡邊警部は積年の功勞を表徵する新官服に無限の希望を包みつゝも惜別の情押へ難きものあり送る者送らるゝ者肅然として聲無く劇的シーンを呈した

◇

【大石橋】大石橋三浦署長の後を受けて署長に任命せられた元營口署警務主任警部河野良一氏は六日午後一時三十六分着第二五八列車にて着任したが驛頭には警察署員並に家族一同を始め守備隊將校、憲兵隊、滿鐵各箇所代表、小林地方委員議長其他委員、各區長、市民代表、一般等多數出迎へ近來稀れな人出であつた河野署長は振武館で署員に挨拶の後井原警務主任の案內にて市中各方面に着任挨拶を爲せり

◇

【奉天】奉天署では勇退せる前立川署長を送る送別武道大會をなす事となり八日午後二時より憲兵隊を迎へ奉天署演武道大會を開く事となつた

◇

【奉天】金井新奉天署長は六日午前九時初登廳をなし講堂に於て全署員に對し新任の挨拶をなしたが署長は

自分が今度署長に就任したが施政方針は既に南大使をはじめ關東局長からお話があつたとほりで別に私から改めて云ふ程の事でもなし只諸君の規律正しい所一點の非のない所を生かして勉勵して頂きたい

と挨拶をなしそれより署長室に於いて前立川署長との事務引繼をなした

小賣合理化協議

【遼陽】遼陽輸入組合では六日午後一時から役員會を開き反消運動に伴ふ小賣業者の合理化問題に付大連側から慫慂され居る合理化聯合會組織への第一歩として商店協會及實業會との協同歩調に付協議する處があつたが近く三者合同の協議會開催の段取りとなる模樣である

會と催し

▲チチハル日滿青年會春季總會　九日午後一時より龍江大戲院に於て開催

▲建國犧牲者慰靈祭　龍江省公署主催、第三軍と共同にて八日午前十時半より龍沙公園に於て擧行の豫定

各地人事

▲竹下關東州廳長官　六日午前三時二十分過奉新京へ

▲峰谷奉天總領事　六日午前十時二十八分新京より歸任

▲脇坂次郞氏（山城鎭〇〇隊長）七日來鐵一泊八日はとで歸任

▲小林太氏（新任鞍山電業支店長）八日はとで離鐵赴任

▲永井良治氏（新任鐵嶺電燈局長）事務引繼の爲め六日來鐵

▲貴志重光氏（稅關理事官）稅關監視大育成所豫算打合せの爲め五日新京へ

▲中村信氏（遼陽電燈支配人）業務打合せの爲五日夜行で新京へ

▲平光警視（遼陽署長）六日はとで旅順より着任

▲末光高義警部（練習所教官）六日午後三時十分着旅

▲脇坂重治郞警部補（旅順署勤務）七日午前九時十分着旅

▲內田五郞氏（チチハル領事）四日午後十一時發列車にて赴京

家庭

友情・戀愛の再吟味

女性の友情が程度を越えて、とんでもない結末を生んだ事件は最近內地にも例がありましたが、大連にもそれに似た事件が起つて識者の批判を求めてゐます。この問題を單に道學者的に非難しても、それが社會的理由によるものであるなら、さういふ非難も一面的に終始することを免れないでせう。こゝではつきり友情と戀愛とに就て再認識の眼を開く必要が起るわけです。

× × × ×

科學小辭典

蓄音機の調子 蓄音機を早く廻せば振動板の振動數が多くなり再生音の調子が高くなるし反對に廻轉を遲くすれば調子は低く再生します。

女性の心理を探る

眞の友情を育てよ

聰明な理智と批判力が必要

大連神明高女校長 村井榮藏氏談

かゝる問題の起る社會的原因としては男子の就職難を反映する、女子の結婚難から未婚女性が殖えるといふ一方、女性の社會的立場から申して男子の如く積極的、能動的に戀愛を求めることが出來ぬといふ理由から、そこに友情的戀愛といふ、いはゞ消極的な

愛情 を披瀝することによつて異性を求め得ない不滿を擬似的に滿たすといふことが考へられます。こゝで女性の心理を探つてみると彼女たちは一般に男性に比して獻身隷從の度合ひが大變に強いといふことがいへます。例へば少女雜誌の讀者通信欄や、學生同士のやりとりする手紙を見ると分りますが、これらには極端に相手を讚美し、自己を卑下する言葉を列ねたものが多いのであります。尤も手紙のやりとりそれ自身を決して退けようとは思つてゐませんこれは同級生の場合にも行はれバスケツトとか、水泳とかの

運動 團體の關係による上下級生間にも、また同じ趣味の者の間にも行はれるやうですが、少女時代の或る人懐しい感傷から出たものが多く、何れかといへば、むしろ可愛い內容を盛つてゐると評していゝので、かゝる濃かな友情を育て上げることこそ、大切だといへても、さうしたことを一切止めて、冷やかな感情の所有者たれとはいひ難いと思ひます。手紙の次にはノートや帽子を同じ品にするといふ現象も現れますが、これも別にとがめだてするほどのことではありますまい。但しこの感情は、ちよつとしたきつかけで友情の垣を越えようとします。例へば感傷的に相擁して泣くといふやうな感情の

表現 が行はれるに至るものですが、これもつまりは女性の獻身性の表はれと見られるのですそこに若し社會的に忌はしい問題でも起るとすれば、これはせつかくの好き感情の芽生えを、理智の不足と、不聰明とから歪曲し折りとるものであると評して差支へないでせう。私はこゝで、眞の友情を育てよ。そして一方に、聰明な理智の養成に努めよ、といひたいのです。戀愛に對する希望が滿たされないといふことは種々な方面から推察出來ますが、正當な戀愛感情を育むためには、聰明な理智と、批判の力を必要とします。家庭生活がスムースに行つてゐることは、かなり此の

障害 を除く安全瓣になるでせう、男女間の交際の自由な所では離婚率が高いといふ事實も頭に入れておいていゝことです。現代の女性に望みたいのは男女の交際が自由であるといふことよりも、結婚の相手を親から進められた場合イエスかノーをはつきり述べること、若し戀愛問題の起つたときは分らぬ者同士で泣き寄り相談をせず、早く適當な第三者に打開けて處置を乞ふなどといつたことの方が大切なことに屬しはしないかと考へられるのです。

許婚者ある方と あきらめられぬ悲戀

【問】私は今年十九歳になる者で御座います、只今女事務員として働いて居りますが、同じ所に勤めて居る方に大變親くして戴きました。その方は只今他人の家に未は其處のさし子さんとおつしやる方と一緒になさるおつもりで御世話になつていらつしやるので御座います。私が、その方と交際を始める樣になりましたのは、去年の八月頃からで御座います。私はその方に、さし子さんとおつしやる方があるとも知らずに、交際して居りましたが、後で或る方から聞きまして、私のして居ます事は惡い事だと思ひ、あきらめ樣としましたけれど、今私が身を引いたら圓く納まると思つたら、間違ひだとおつしやいます。又私としましても離れ難い感が致しますので、今でも交際致して居りますが、決して不純な事はしてゐないつもりで御座います。さし子さんのお母樣からも、又事務所の方からも、隨分非難を受けて居ります。その方にはお世話になりました義理もあり、又其處の家の御子供樣方は、良くなついて、その方が居らつしやらなかつたら、隨分頼りにしていらつしやるのですからお困りになるだらうと思ひます。私はこれを一時的のものと、あきらめなければならぬもので御座いませうか？同じ所に働いて居りますものですから、あきらめなければならぬものでしたら、事務所をやめたいと思つて居ります。何卒最善の方法を御教へ下さいませ。（ロシア町・乃庶子）

力〃強く〃進め〃！ 結婚は一生の大事

【答】あなたが身を引いたために一切が圓く納まるものではないと、その人のおつしやることは本當です。その人は、必ずしもさし子さんを愛して居られるとは限りませんから、若し單なる義理のために、氣の進まない結婚をすれば、後に至つて、どんなに悔ひても追ひつきませぬ。先づ、その人のきもちを、よくたしかめた上、相當年配の人に間に立つて貰ふやうその人にお勧みなさい。また若し、このことがうまく行かなかつたからといつて、あなたが會社を退く必要はないと考へます。結婚は一生の大事ですから、力強く進まれることを希望します。（島田道隆）

お雛樣 仕舞ひ方

今日はもうお雛樣を片付けませう、先づお膳部、菱餠お菓子等はお勝手に運んでおきます、雛用の狆はたき、軟かい小さいふきん、軟かいのり氣のない日本紙、綿等を用意しておく、お雛樣の冠や笏、刀、持つてゐるもの等をとつて、皆小箱にをさめる。お雛樣を注意しながらはたいて埃を落し、顏や、手等大切の部分には綿をうすくあてゝ紙でしばり、全體の形がくづれないやうに間々に紙をつめて、衣裳ごと紙に包んで箱にをさめます。お雛樣の衣裳には金糸や銀糸を多くつかつてありますから、防蟲劑に人造樟腦等を入れますと變色を來しますから、かへつて唐辛子等を入れておく方が安全です。お膳部やお重箱は、ぬるま湯で洗ひ、いく度も拭いてすつかり乾いた所で、一々紙に包んでしまひます。よく拭かないと水氣のあとが汚點となつて取れない事があります。

豆手帳

●皺取療法● 若い方でも額や、目尻、口許に皺が出來る事があります。そんな時は一時も早く次の絆創膏療法を行つて御覽なさい。絆創膏はかぶれないやうな上等のものをお求めになり、先づ指先で皺のある皮膚を平らにして丁度そこに適當なだけの大きさに切つた絆創膏を貼りつけるのです。貼る時は必ず皮膚に皺をよせない事が第一の秘訣です。最初は二時間以上は貼つてはなりません。次第に時間をのばして行くのです。

大連友の會 生活學校 第二回生募集

大連友の會では洋裁の勉強を主として料理、讀書の時間を持ち、眞の生活とは如何なるものかを、お互に協力して學んでいかうといふ念願から第二回生活學校を來る四月から市內伏見町滿鐵俱樂部で開校すべく、左記のお約束で生徒を募集することになりました。

▲募集人員 三十名
▲資格 女學校卒業以上の未婚者
▲申込 大連市西通小島ビル內四十一號山內新子宛
▲締切 三月末日
▲修業期間 六ケ月間
▲月謝 三圓五十錢
▲料理實習費 一圓五十錢（晝食に代用）
▲講師 山內新子
▲講習科目 婦人、男女兒服からオーバーの裁ち方、縫ひ方
▲入學式 四月十五日

二輪オートバイ

「オートバイ」の周圍に鐵板製の衣裳を付けて、一見小形自動車の如きものとし、前面には、風避けガラスを設け、席を横並びに二人乘として操縱車輪で動かせる樣にし、また停車中には側方に小車輪を出して横倒しにならぬやうにしたものが出來た。

蓄音機の長壽針

一本あれば優に千回使用出來るといふ蓄音機の針が新しく發明されました、名稱はエバートーン、この針はレコードの溝に丁度當嵌る細さの鋼鐵針金の周圍を黑鉛で包み、黑鉛は針金の曲るのを防ぎ、レコードの回轉と共に針と一所に磨滅して黑鉛ある限り針が使へる仕掛け、しかも磨滅した黑鉛がレコードの溝に入り、油の働きをするのださうです。

サロン

さすがに女天下のアメリカです市長以下市會議員に至るまで全部が女性といふ市が現はれました。處がジヨルジア州オークパーク。事の起りは先頃同市會の議員改選が行はれた時、その町の婦人達が「從來の市會は何一つ滿足に市民の要求を實現してゐないではないか」とばかり、擧つて男子市會排擊の運動を起したのに始まつたのです。この運動に對し市當局は「若し必ず實績を擧げてみせるといふのなら、市會を女性の手に讓つてもいゝですが……」と申し出たので、トタンに斯くは女ばかりの市會出現となつた譯。——そこで人呼んで〃ペチコート市會〃……とは、ふるつてるぢやありませんか。

春のお献立【金曜日】

紫藤たか子さんの案

豆腐ふわふわと（豆腐一丁、卵二個、鰹節、醤油、砂糖）
鯖の生姜酢（鯖半身、大根少々、古生姜少々、砂糖、鹽、酢）
みつばの清汁（三つ葉一把、清汁）

◆豆腐は奴に切つて置く、鰹節醤油、砂糖を入れて煮汁を作り、これに前の豆腐を入れて、よく味のしみるやうに煮る、次いでほぐした卵を上に注ぎかけ蓋をして半熟に煮るのです。

◆鯖は片身、うすみを去り鹽をふつて暫く置き、水洗ひして皮をはぎ薄くそぎ酢に浸して置く、これで周圍が白くなつたら酢を切ります、大根はおろして水氣をきり古生姜のおろしたのを加へ砂糖、酢で味をつけ前の鯖を和へて小丼にもるのです。（前表のお献立は五人前の分量です）

洋式卓子と椅子の高さ標準

だん／＼低くなる

最近の家庭では洋家具を取り入れてない所は先づないといつてよい程生活が洋式化されて來ました。殊に滿洲には建築樣式の關係上洋家具を用ひる方が多いやうです。こゝに洋式卓子及椅子の高さを調べて見ました。日本人は外國人に比べて身長が低く、おまけに胴長脚短の傾向があるにも拘らず、この相違を考へないで盲目的に外國人なみの高さの椅子や机を用ひてゐたのが從來の傾向です。そのため机に向ふと本が讀み難いとか、椅子に掛けてゐると疲れるとか、いろ／＼の苦情も出るし、これを日本間に用ふれば餘程廣い室でないと部屋が狹く見えて困つたものです。最近漸くその缺點に氣附き始め、日本での洋家具は日本向きに、ぐん／＼低くなつて來たのは必然でせう。事務、勉強又は食堂用の椅子テーブルは一般に高いのですが、これも從來の標準よりはずつと低めになつてゆく傾向があり、居間や應接用のものならば、元來コンフオタブルなことを骨子とするのですから著るしく低くなつて來ました。一體足は水平に投げ出すかそれに近い姿勢が樂なわけですから、中には殆ど腰の高さのないやうな椅子さへも出てゐます。丈の低い家具は日本間に入れても割に調和し、部屋もずつと廣く見えます。今市中一流の洋家具店を調べて得た最近の椅子テーブルの標準の高さをお知らせしませう。事務勉強用は大體皆さんの身長に從つて定められるべきもので身長の五分の一に三寸を加へたものが椅子の高さで身長の高さの六分の一に一寸五分を加へ、更にこれに椅子の高さを加へたものが机の高さとして適當になります。

身長 $\times \frac{1}{5} + 3$寸 $= A$ 椅子の高さ
身長 $\times \frac{1}{6} + 1.5$寸 $+ A = B$ 机の高さ

いま身長五尺五寸位の人のものとして

品目	高さ
事務勉強用机	二尺四寸六分
同 椅子	一尺四寸
子供用勉強机	二尺二寸五分
同 椅子	一尺二寸五分
應接用卓子	一尺八寸
同 椅子	一尺一寸五分

（椅子の高さはクツシヨンの丸みを含めての腰の高さです）

逸品會

（二十一日より二十四日まで）△會場 三越大連支店三階△春向きの訪問服、無地染縫り縮緬、お召、名古屋帶、袋帶、模樣もの、振袖模樣などを陳列

學藝

鮮滿の名物【四】

莫也生

ところで最近安田德太郎氏から又聞きする所によれば、この馬の乳が肺結核に特效があることがロシア人によつて發見せられたさうである。

氏は初めこれを耳にした際、眉唾物として深く意にも留めなかつたといふが、その話をしたロシア人に、だん／＼問ひ質して見ると蘇國では、これに關する專門家の研究論文などもあるとかで、まんざらインチキでもないらしいとのこと。尤も、その馬の乳は蒙古馬でありさへすれば、どの馬から搾つたものでも可いといふのではなく、或る特種の牧草で飼はれた、或る特定の地方に限られたものであるが、その地方にはロシア人が、そこに療養所を設けて患者を收容して研究をつゞけてゐるが、その所爲か、その地方には肺結核の跡を絶つに至つたといひ現に安田氏にこの話をしたロシア人も、以前その療養所にゐて、馬の乳を盛んに飲んだお蔭で、身體がめつきり肥つて來て、見違へるほど丈夫になつたと語つてゐるさうである。黑龍江外記によると、コロンバイルの馬は、異鄕で畜ふと故郷忘じ難く、いつか手綱を斷ち切つて野越え、山越えいづことなく失せて了ふ。ブトハの馬も同樣とあるが、前記の蒙古馬は、そのことでもあらうか。

いづれこの春、北滿行の序に現物に立寄つて一應の調査を遂げた上、現物を持ち歸つて然るべき學者の試驗を請ふ積りであるが、果して事實とすれば結核患者の多い邦人に取つては、この上もない福音であると思ふ。

鮮滿の經營を說くものは農、林、鑛、水產に指を屈するの常であるが、かういふ名物の利用、改良、復活、保護、獎勵にも力瘤を入れて貰ひたいものである（をはり）

ロシア文の日露戰記 =三=

田口稔

戰場別に、夫々幾種づゝかは單行本の出てゐることは、全く後日の戰史家にとつて貴重な資料である。

金州に就ては、ゴビヤートーの「一九〇四年五月十三日の金州戰」（一九〇八年刊）があり、これには詳細な統計數字が用ひられてある外、地形圖を利用した戰鬪圖の大きな附圖があり、それに、この著者は日本側で撮つた寫眞を用ひてゐるのも珍しい。

瓦房溝（花紅溝、今の瓦房店の北）に就ては、ボウオリンスキイの「一九〇四年六月一、二日の瓦房溝戰」（一九〇六年刊）があり、これには多くの司令書が附錄してある。この外に何瓦房溝だけで三種の本と、イワノフの書いた「瓦房溝、海城、大石橋、遼陽の連戰記」がある。

遼陽に就いては、ボトツキンの「日露戰爭要略——遼陽戰」（一九〇八年刊）とムウスカト・プリットの「遼陽の戰」（一九〇五年刊）との二書がある。前者には地圖が多く、後者には堡壘圖や、挿繪（日本軍の行動を描いた）が多くて興味深い。

沙河會戰に就ては、マルトウイノフの著・ドウルジーニンの著、ボルドウイレフの著の三冊があり、共に詳細である外「プチローフスカヤ丘に於けるペトロ聯隊」といふ本がある。

サンデプーの戰ひに就ては、バジエーノフ著「サンデプーから奉天への戰」（一九一一年刊）の部厚いものゝ外、ガルキン著「黑溝臺からサンデプーへの戰」（一九一〇年）ノーヴイツキイ著「サンデプー戰に關する日本兵」（一九〇八年）外二種ある。サンデプー（漢字不明、日本側戰圖にも假名書してゐる）は十里河驛から西方に向け渾河に近いところにある。奉天戰の前、露軍は日本軍の手薄な西部を迂回して遼陽方面を衝かうとしたのである（當時我軍は奉天の東南部へ多く集結の形勢にあつた）サンデプーの戰は激戰で、露軍の企圖の潰えたところだから、斯く五種も單行本が出てゐるのである。

九連城については三冊ある。リンダ著「九連城」（一九〇八年刊）同人著「九連城戰の最期」（一九〇六年刊）スヴエーチン著「遼陽九連城往復」（一九〇八年刊）がこれである。特に最後のものが見取圖などがあつてよい。（つゞく）

滿洲の玩具抄（五）

猿公二題

大野斯文 繪並文

竹の細棒を持つて、くるくる廻せば機關銃の孫のやうな音を出す。土と、紙と、竹と針金の構成。

いま一つは、糸を伸縮させれば猿がその糸を昇る動作をする。この猿、ベニヤ板に繍井駄產らしい更紗を着せられた色彩、仕上等、高粱調の稚拙さを滲らしては居るもの、、材料のすべて日本物。ゴムバンドの利用などの考案も、さうらしい。いや、これは亞米利加ものか。

感違ひ（編輯局選）

保險屋と知らず女房お茶を入れ 旅順 吉川醉味丸
藪睨み感違ひを持てあまし 鞍山 西村 六甫
兄妹へ女中は粋な早合點 大連 荒川香氣坊
今更に眼鏡がほしい辭儀をする 遼陽 西村 鼠三
迷惑なこともマダムの若づくり 大連 古田 流水
また殘務ですかと女房の感違ひ 大連 小西 晩香
人違ひ脱いだ帽子を手で廻し 大連 松尾 論山
頁將棋感違ひにして負けてゐず 小平島 坂本 白郊
こぢつけた慌てゝ詫びる感違ひ
感違ひ意地を通して淋しがり 大連 川西 綠水
割烹着感違ひされて腹を立て 大連 今宮 樂靜
本當のことを場末で聞いて來る 大連 尾道九十八
ほゝえみを己惚れてゐる感違ひ 山海關 高見澤呑牛
感違ひ笑つて濟ますれ隱し
感違ひ賢つた丈けが得であり

學藝消息

◇井上長三郎氏 獨立美術展を舞臺にわが畫壇に活躍してゐる大連出身の井上長三郎畫伯は、今度第五回展の締切りと同時に新たに同會々員に推薦された。なほ同展は去る四日第五回展の發表を行つたが出品總數は四千點に垂んとしてゐる

◇リーバマン畫伯 ドイツ畫壇に重きをなしてゐるマツクス・リーバマン畫伯は先月九日ベルリンの自宅で逝去した。同畫伯は多年プロシア美校の重職にあつたがナチスが天下を取つてからは猶太人の血筋を引いてゐるとの理由で免職となり、晩年は頗る不遇であつたらしい、享年八十七

ブツクレヴユウ

●現代畫家番附（清水澄一著）昭和十年改正版、收錄するところ日本畫、洋畫、彫刻、工藝、刀匠等（東京、麴町、九段四ノ二美術俱樂部出版部、六〇錢）

日露戰史に輝やく盡忠報國の逸話・壯烈・鬼神を泣かしむ

日露役の陸戰に當り皇軍勇士が鬼神を泣かしめ懦夫を立たしめた盡忠報國の動や、涙ぐましい銃後の誠を秘める數多き逸事挿話の中から幾つかを拾つて當時をしのぶよすがとしよう

銃を持たぬ監視哨

明治三十七年十月三十日、夜はいたく更けた、旅順二龍山をさして進む一個の黒影

「停れッ」

忽ち闇に誰何の聲、黒影は

「巡察將校ッ」と答へた

將校は歩哨の前に進んだ、見れば銃を持つてゐないではないか

「オイ、銃はどうした?」

よく聞けば歩哨は敵彈に兩臂を貫通されて銃を持つことが出來なかつたのである

「それでは何故、他の者と交代せぬか」

これに對し歩哨は更に凜として答へた

「ハッ、歩哨は濫りに命ぜられた地を離るゝことは出來ませぬ、兩臂はやられましたが幸ひに兩耳と兩眼は大丈夫です、監視哨の任務はこれで充分出來ます」

この歩哨は歩兵第三十六聯隊第六中隊の福村與八一等兵であつた

背傷を心配

歩兵第九聯隊第三中隊の桂田善太郎上等兵は南山攻擊の際、中隊から後方への傳令を命ぜられた時

「こんなに彈の降る中を行くのですから假令背に彈丸を受けても決して卑怯のせいではありません、死んだらこの事を證明して下さい」と頼んでから決然として疾驅した、超えて翌三十八年三月一日の夜奉天附近北臺子西南、角面堡の攻擊に當り中隊長から重要な傳令任務を授けられ敵彈雨下を冒して進み、歸途身に重傷を負ひたるも屈せず隊長のもとに到り夥しき血を吐きつゝ復命し終ると共に斃れて人事を辨へずなつた

補充兵の意氣

近衛歩兵第三聯隊第九中隊の下村忠政上等兵は補充兵として入隊出征して奉天の總攻擊で電話手を命ぜられた、下村はこれを悲しんで是非第一線に加へられんことを歎願してやまぬので小隊長慰めて

「忠義に二つはない、殊に電話は軍隊の氣脈を通ずるもので今日の戰闘には必要缺くべからざる機關だ、その功も亦第一線に在るに比べて毫も劣るものではない」

矢張り下村は頭を振つて

「平常補充々々と輕蔑されるのが殘念でたまりません、小隊長殿どうかお許し下さい」

と哀願するので小隊長は中隊長に上申して特に第一線に送つた、中隊は唐家屯の堅壘に向つて進擊數刻死屍山を築き流血河をなした、下村は松前大隊長と共に奮進し敵前四五十米にある鐵條網を破壞せんとする刹那敵彈飛び來つて左手を貫通した、勇敢なる彼は屈する色なく右の隻手を以て破壞を續けたが砲彈は更に右手を切斷した、茲に至つては如何ともし難く辛うじて銃を傷ける左手に取り滑つて谷の中に下りた、見る者感歎せざるはなく爾來同中隊には補充々々といふ聲が後を斷に至つたといふ

割引して報告

戰ひは自分が苦くなると敵の兵力を多く見誤り易く動もすれば實際よりも多く報告され易いが豐邊中將が騎兵第十四聯隊長として黑溝臺附近の沈旦堡を守備して居た時敵の大兵がわが左翼の陣地前に迂回し自己の位置は刻々危險となつて來ることが判つたが餘り多數であると報告すると增兵を欲しがつてゐるやうに思はれるかも知れぬと考へたので割引して

「五、六師團の敵西方に移動す」

と報告した、それから激戰の眞最中、中將が入浴して却々出て來なかつたのには皆その豪膽にあきれたさうだ

大山元帥の戰線視察　聯合軍總司令官大山元帥…地に敵の戰線を視察、中央が大山…報告してゐるのが當時の參謀上原…(三十八年の撮影)

贅澤な俘虜

故上原元帥談＝露軍俘虜將校中の或佐官が自分は將校であるから他の俘虜兵卒と同樣の待遇を受くることは心外である、それで食事の時は玉子とチーズを附けて貰ひたいと申出て、こちらの云ふことを聞かない、そこで「日本軍では精神的の尊敬を以てする區別は兎も角、將校でも兵卒でも皆同樣の給養を受けるのである、自分共の軍服も御覽の通り他の兵卒とあまり大差はない、一旦日本軍の手に入つた以上は君も日本軍の將校同樣の取扱に滿足しなければならぬ」と申した所が遂に一言もなく默してしまつたといふことである

日本に行きたい

鴨綠江の激戰で六百三十八名の敵兵を捕虜にしたが參謀あり、佐官あり、尉官あり、そのうちカスリ傷一つ負はずピチ〳〵してゐる者が百三十二人、一中佐は腹部を貫通されてゐたので安東縣の病院に收容したが軍醫が毎日彼の創口を療治する毎に大聲を放つて泣き喚くのには閉口したさうだ、なほ捕虜中に喇叭卒がゐた、生擒られたことを喜び一日も早く日本へ行きたいといふ、わけを訊ねると

「私の叔父さんが長崎に居る、早く行つて逢ひたくあります」

長蛇を逸したい

三月七日頃から後の奉天攻擊はなか〳〵の苦戰であつた、それは包圍の袋が漸次縮めらるゝに從つて露軍は窮鼠猫を噛む式の逆襲を行つたからであつて其の正面の第二第三軍は非常な苦戰をした、若し皇軍に唯、陛下の御爲といふ堅い信念が燃えてゐなかつたら或は負けてゐたかも知れぬ、殊に三月九日は丁度袋の口に當る第一、第三軍が奉天の北方に西と東を向つて挾擊したので限りなき激戰だつた、總司令部では敵の退却の徴候が明になつたから參謀が第三軍の參謀を電話で呼んで

「長蛇を逸すべからず」

と激勵したのに返事して曰く

「長蛇が逸するのを待ちつゝあり」

乃木將軍決意

實際流石の第三軍參謀もこんな鼻音を吹かざるを得ぬほど第三軍は苦戰を重ねたのであつた

第三軍の苦戰は右の通りだが、もう一つ、第三軍が露軍の左翼に對して迂回運動をしつゝあつた際、電話線は軍の神經だといふのに、總司令部と第三軍との通信連絡が少しも出來なかつたがそれは乃木將軍が故らに電話線を切斷した爲だといはれてゐる、乃木將軍の覺悟の程がしのばれるではないか

無名の殊勳者

首山堡の戰といへば八月三十一日の暑い盛りで軍神橘中佐が戰死した日で多くの勇士が目覺しい働きをしたが、これは無名者の殊勳―首山堡が敵の逆襲のため大損害を受けて奪回されてから我軍は幾度も之を取り還さうとあせつたが悉く成らず其の夜は山腹で夜を徹した、翌未明に山頂の散兵壕から突如横に轉がりながら下りて來るものがあつた、敵の逆襲に苦い目を見せられてゐる我軍が一齊に見つめると味方の負傷兵であつた、彼は負傷のため手も足も利かぬが氣轉をきかして横に轉がりながら下りて來たのだ、なぜ? 敵兵も亦耐へかねて退却しつゝあるのを知つてこれを報告に來たのだ!、聯隊はソレッとばかり追擊して遂に遼陽を占領した、聯隊長はこの報告者は誰であらうと戰後において隈なく調べたが戰死したのか如何したのか遂に分らない

私は老骨だから

故上原元帥談＝萬寶山の戰ひは日露戰爭で唯一の退却戰であつた、その時隣接部隊にも動搖を生じて退却しようといふ議があつた時に伊藤といふ大隊長がいふのに

「諸君のやうなお若い將校方はこれから隨分御奉公の機會もあるのだから退くもよいが私は老骨だから此處で最後の御奉公をする」

と頑張つたので皆もその氣になり克く守備線を維持した

貫通銃創と鼻糞

一月二十五、六日の黑溝臺の會戰で第八師團の森といふ勇敢な一等兵が負傷して昏倒失神したが後に繃帶所に收容された、軍醫が診察すると胸の貫通銃創だつたので元氣をつける必要があると思つて

「何だこんな傷は鼻糞でもつけて置けば治る」といつた、そのうちに軍醫が氣がつくと森一等兵は何れへ行つたのか行方不明になつた、越えて四日目の二十九日、戰さも一先づ終つた時に軍醫は森が元の中隊に歸つて居るのを發見した、彼は軍醫の鼻糞の一言で元氣を振起して重傷を物ともせず戰さをするため自分の中隊に歸つてゐたのである、軍醫は大いに驚いて無理やりに病院に入れた

最後の五分間

何れの戰爭でも勝利は易々と得らるゝものではない、戰爭が大きければ大きいほど勝利までの苦みは大きい、奉天會戰でも特に三月九日の第三軍は彈丸盡き戰友の斃るゝも算なく、連日の疲勞に加へて前日來打續く敵襲に稍士氣沮喪してゐるので隊長が「前進!」と號令しても思ふやうには前進しなかつた、この時第九師團の或大隊副官が大聲で「奉天は唯今陷落! 前へ!前へ!」と叫んで刀を振つて飛出した、これが幸ひにも效を奏して俄に我軍の一部が前進を始め次で其の隣のものも前進を起し遂に海嘯の如き勢ひとなつて突進又突進を續けたと傳へられる

高い山から見物

仙臺の歩兵第四聯隊の或る勇敢な特務曹長が沙河會戰で腹部に重傷を負ふた、兵卒は彼をかかへて斜面の安全な地に移さうとしたが特務曹長は「いや、いや、もつと高い敵のよく見える所に移してくれ腹をやられたのでどうせ助かりつこはないのだから最後迄戰を見物しながら萬歳を唱へて死にたい」と云つてきかぬので已むを得ず傍らの高い所に移してやると、さも愉快げに敵の方を眺めながら往生を遂げた

皮肉な樂書

遼陽を占領した時に壁に樂書があつた、それは露軍の從軍記者が書いたもので

「日本から講和の提議があつた、その講和條件の第一條は露軍から本當に優秀な指揮官と正直な經理官と眞實の看護婦とを露軍より日本軍に聘したい」

といふのだが、これは露軍の惡口を云つたのであつた、卽ち露軍には優秀な指揮官と正直な經理官が居ない、看護婦は將校の妾のやうなことをしてゐるのを痛憤したのである

機智、士氣を振ふ

日露戰爭の初め我軍には機關銃がなかつたので非常に此の新兵器を恐れた、遼陽の戰ひで意の如く攻擊進捗せず死傷者續出するばかりなので第五師團の各隊は士氣沮喪してゐる時、隣の第三師團方面でけたたましい機關銃射擊の音が起つた、第五師團で機關銃の洗禮を受けたのはこれが最初なので一同期せずして感電したやうに戰慄し「この樣子では今夜の夜襲も成功しさうにない、困つたものだ」と將校連も憂慮した、その時隣の中隊の散兵壕に『あれは敵の機關銃ぢやない、第三師團の增援に來た味方の機關銃だ』といふ聲が終るか終らぬうちに兵卒はうつて變つて意氣あがつた、もとよりこれは味方の機關銃ではなかつたが或中尉が機智を働かして一同を奮起せしめたのであつた

壯烈な最期

歩兵第九聯隊第一中隊の大塚萬吉上等兵は各地に轉戰し、殊に三月七日奉天會戰小格鎭堡攻擊の際は未明から砲煙彈雨の下に奮戰してゐたが、午後六時敵砲の榴彈に中つて身體の下半部を全く奪ひ去られ、臟腑は露出し目もあてられぬ慘狀を呈した、然し意識は頗る確で隊長に對しても

「御世話になりました、占領せぬ内にやられたのが殘念です」

と立派に挨拶し、戰友の一人が何か家族に云ひ殘すことはないかと聞くと

「もとより生還を期しては居らぬから今更何も云ふ事はない」

と答へた、暫くして各方面に激しい銃砲擊の起るのを聞くや、總攻擊の始まつたのを知つて「まだ取れぬか、まだ取れぬか」と屢々戰況を尋ねるので看護の者はその憐れんで「我軍は遂に敵壘を占領した」と大聲で答へると彼は始めて身の痛苦を忘れて、天皇陛下の萬歳を連呼し「愉快だな、愉快だな」と云ひ續けつゝ永き眠りについた

頭の養生を語る

座右の常備藥

醫學博士　鈴木爲次郎先生

日露役重要日誌（上）

明治三十七年

二月

▲六日　日露國交斷絶▽東郷聯合艦隊司令長官に出動命令下る

▲七日　わが聯合艦隊ナインピングロック附近において一敵國船を捕獲し、進んで木浦沖に到り、敵艦今尚ほ旅順口外に在りとの情報に接す

▲八日　わが驅逐艦隊旅順口を夜襲し、水雷襲撃奏功し、戰艦レトウキザン、ツエザレウイッチ、一等巡洋艦パルラダの三大艦に損傷を與ふ

▲九日　わが瓜生艦隊仁川沖に敵艦コレーツ、ワリヤーグ並に運送船スンガリーを撃滅す▽東郷聯合艦隊旅順口第一次攻撃を敢行し敵の戰艦ポルタワ、一等巡洋艦デイアナ及アスコリッド、二等巡洋艦ノーウイックその他驅逐艦四隻に大傷を與へ、他も多少の損傷を受け健全なるもの二隻に過ぎず一方我も巖手、富士、三笠に輕微なる損傷を受く

▲十日　わが天皇陛下宣戰を布告す

▲十一日　浦鹽艦隊わが汽船全勝丸、奈古浦丸を砲撃し、奈古浦丸撃沈せらる

▲十四日　わが驅逐隊司令官長井中佐の率ゆる朝霧、速鳥、叢雲、村雨の四艇によつて第二次旅順に夜襲を開始し、速鳥の發射せる水雷敵の一艦を爆沈す、わが艦一の損害なし

▲二十三日　黒木第一軍仁川上陸

▲二十四日　第一回旅順口閉塞決行、船は天津丸、報國丸、仁川丸、武陽丸、武州丸の五隻、決死隊としては中佐有馬良橘總指揮官以下十八名は天津丸に、少佐廣瀬武夫以下十六名は報國丸に、大尉齋藤七五郎以下十五名は仁川丸に、大尉正木義太以下十三名は武陽丸に、中尉島崎保三以下十五名は武州丸に搭乘して旅順口外に達し、報國、仁川の二隻は稍々その目的を達す▽第三次旅順攻撃はわが巡洋艦隊、驅逐艇隊、本隊によつて一齊に開始せらる、敵驅逐艦ウヌシーテリヌイを鳩灣に追ひこれを撃沈す

▲二十五日　日露斥候韓國義州街道に遭遇、平壌守備兵の援助を得て七星門外に敵を撃退、わが兵長驅して安州を占領す

三月

▲六日　上村第二艦隊浦鹽斯徳東口より間接射撃を以て港内に向ひ威嚇砲撃す

▲十日　第四次旅順攻撃は主力艦隊及び巡洋艦並に驅逐艦の一齊動作を以て開始せられ、就中驅逐艦は彼我入り亂れて舷々相摩せんとするが如き接戰を演じ、敵驅逐艦ステレグーシチーを撃破し、又主力艦の間接射撃は港内の船渠、兵造廠、船艦を破壞す

▲二十二日　第五次旅順攻撃を行ふ、彼我間接射撃を交換せる程度に過ぎずして終る

▲二十七日　第二次旅順に閉塞決行せらる、船は千代丸、福井丸、彌彦丸、米山丸の四隻に、總指揮官有馬中佐、廣瀬少佐、正木大尉、島田中尉以下六十六名の勇士白雲以下十隻の驅逐艦に掩護せられつゝこの快擧に參加す、廣瀬少佐この間に彼の壯烈なる戰死を遂ぐ、第一回閉塞よりは稍成功なるも未だ目的を完うするに至らず

▲二十八日　わが第一軍の前衛當時韓國定州にありし後貝加爾コサック・チチンスキー第一騎隊義州に至るまでの間にありしアルグンスキー聯隊第一、第五中隊を掃蕩しこの地を占領す

四月

▲二日　わが斥候義州に入る

▲十日　鴨緑江下流に於てわが海陸軍協同運動を開始す

▲十二―十三日　わが海軍十二日第七次旅順攻撃に着手し、この日は夜半より第四、第五驅逐隊、第十四水雷艇隊及蛟龍丸は協力して水雷敷設作業を行ふ、越えて十三日わが第二驅逐隊は奮闘力戰、敵驅逐艦ストラシヌイを沈没せしめ更に第三艦隊第一戰隊の參加により敵將マカロフ提督の坐乘せる旗艦ペトロパウロスクを提督諸共に之を撃碎す

▲二十五日　第三艦隊の分遣隊鴨緑江に於て岸上の敵騎を砲撃す

▲二十六―三十日　右艦上よりの砲撃はその手を緩めず二十六日には近衛師團、第二師團共同攻撃を開始し敵を九連城方面に背退せしめ、二十七、八日は追撃の我軍この間に砲撃を交換し、三十日に至り右翼わが十二師團遂に渡江豫定の陣地に到着す、尚ほ三十日は分遣隊は安東縣の下流の戰鬪に參加し、就中裝砲艇隊は敵の歩騎並砲兵と激戰を交へ敵約四百を撃退せしむ

五月

▲一日　鴨緑江の渡河を完了せるわが第一軍はこの日黎明より愈々進撃を開始し、靉河を徒渉し陸戰開始以來第一の激戰を經たる後江岸の敵陣地たる九連城、蛤蟆塘安東縣、楡樹溝一帶を午前十時三十五分完全に占領す、敵の死傷將校七十、下士以下二千三百二十四尚ほ第三艦隊分遣隊は鴨緑江上流に廻航し威嚇砲撃を以て陸軍を應援せり

▲三日　第三次旅順口閉塞は中佐林三千雄を總指揮として全員百四十七士、遠江丸以下八隻により赤城、鳥海外諸艦艇の掩護の下に敢行せらる、この日風浪高く作業困難を極めたるも決死の行動その効を奏し三河丸外五隻は港口に入りて撃沈せしため少くも巡洋艦以上の通航に對しては充分閉塞の目的を達するに至りたるもその犧牲者の數最も多く特に小樽丸、相模丸佐倉丸、朝顔丸の四隻の隊員は一名の生還者なし

▲五日　奧第二軍第三艦隊の掩護の下に遼東半島に上陸す

▲六日　第一軍鳳凰城を占領す▽第二軍普蘭店、貔子窩を占領し敵の旅順連絡を絶つ

▲七日　第一軍寬甸縣を占領す▽第二軍三里堡に進出、鐵道を破壞す

▲十一日　第一軍、第二軍の連絡成る

▲十二日　わが第三艦隊第二軍の上陸掩護中大窰口の掃海強行に際し第四十八號水雷艇沈沒の厄に遭ふ

▲十三日　第二軍普蘭店東北鐵道を破壞す

▲十四日　第三艦隊掃海を續行中通報艦宮古沈沒す

▲十五日　第二軍五十里堡に於て彼我の騎兵斥候の衝突、蘇家屯の軍用列車を南方に撃退す▽第三艦隊旅順口封鎖の任務より歸航中山東角の北方海面に於て濃霧に遭ひ春日は吉野の左舷艦尾に衝突し吉野は浸水甚しく沈沒、戰艦初瀬旅順口沖にて敵を監視中敵の水雷に觸り舵機を破られ、更に第二の水雷に觸り終に沈沒、又八島も同樣敵水雷のために沈沒す

▲十六日　第二軍十三里を占領

▲十九日　第二軍大和尚山西麓に戰ふ▽野津軍大孤山に上陸す

▲二十日　野津軍大孤山の北方約二里半の地點王家屯に於て露軍と衝突す▽わが砲艦の一隊及び驅逐艇、水雷艇の數隊旅順口に迫り要塞の猛烈なる十字砲火を冒して強行偵察を試みその目的を遂げて引揚ぐ

▲二十一日　黒木軍寬甸縣東北約三里の頭道溝に於て露軍と衝突之を敗退せしむ▽第二軍金州攻撃運動を開始す▽敵驅逐艦一隻を旅順口外に於て爆沈す

▲二十六日　第二軍は金州南山を攻落すべく未明より戰鬪を開始せるが工兵隊の活躍目覺しく午前八時城門を破壞して第一第四師團の歩兵部隊金州を占據し、第二段の南山攻撃を目指して勇進せるも敵之に應戰し難攻不落の感ありしも遂にわが砲兵の猛撃、第一、第三師團歩兵の強襲により夕刻に至り全線高地より敵を撃退す▽この戰鬪に際しわが砲艦四隻金州灣より協力して敵砲臺を砲撃す▽第一軍も靉河堡附近において露軍と衝突す▽東郷聯合艦隊司令長官遼東半島南部の封鎖宣言をなす

▲二十七日　黒木軍鳳陽邊門を占領す▽第二軍南關嶺に進出

▲二十八日　攻圍軍の一枝隊柳樹屯及びダルニーを占領

▲二十九日　わが攻圍軍の各隊三十里堡西方約一里の高地に達す

▲三十日　攻圍軍安子山塞子山線を占領▽わが砲艦及驅逐艇旅順口を強行偵察す▽瓦房店の南方李家屯において彼我衝突す

六月

▲三日　敵機械水雷の掃海を行ふ

▲四日　敵港口の掃海を決行しグレミヤスチー型の一隻敷設水雷に觸れて爆沈す

▲六日　乃木軍司令部上陸す▽わが砲艦第三回強行偵察を行ふ

▲七日　黒木軍塞馬集を占領す

▲八日　黒木軍の一部隊野津軍と協同して岫巖を占領▽わが第六戰隊の艦載水雷艇強行偵察を行ひその報告により蓋平角附近にありし敵の歩兵約二個中隊、騎兵一個中隊を砲撃して多大の損害を與ふ一方大連灣掃海隊敵の沈沒艦を發見す

▲十日　わが第四驅逐隊營城子雙臺溝附近を砲撃し又敵驅逐隊を追撃し、更に金州灣北岸に坐礁しありし敵驅逐艦を鹵獲す

▲十一日　芝罘わが領事館内に電線電柱を建つ

▲十二日　黒木軍一部隊を以て懷仁を占領す

▲十三日　わが艦隊水雷艇隊驅逐艇の掩護の下に旅順口外の強行偵察を行ひ、豫定の位置に機械水雷を沈置す

▲十四日　小平島附近に於けるわが陸軍威力偵察を行ふ▽この威力偵察を支援すべくわが第四驅逐隊第一、第十四、第十六水雷艇隊敵兵及び敵の哨所を砲撃す、この時敵艦ノーヴヰク及び敵驅逐艦と遭遇戰をなす

▲十五日　得利寺の遭遇戰行はる、參加兵力はわが軍は奧軍の第五、第七、第十一の三師團、露軍は二個師團乃至は二個師團以上、敵兵及び敵の哨所を砲撃す、この敵艦ノーヴヰク及び敵驅逐艦と遭遇戰をなす

▲十五日　早曉より攻撃を開始せるわが奧軍は得利寺附近の露軍地の利によつて頑強に抵抗するもこの戰鬪によつてわが死傷將校以下千百六十三、敵は師團長ゲルングロス將軍負傷し、狙撃歩兵第一聯隊の戰死をはじめ三千四百十三人に上る▽浦鹽艦隊わが運送船常陸丸佐渡丸を邀撃し、須知中佐以下六百三十名難に殉す

▲十八日　敵艦出戰せしも約三十分にして港内に退却

▲二十一日　元帥陸軍大將大山巖氏滿洲軍總司令官に兒玉源太郎大將總參謀長に補せらる▽敵驅逐艦二隻旅順口外に於て敷設水雷に觸り沈沒

▲二十二日　第二軍熊岳城を占領

▲二十三日　この日早朝敵艦隊數隻の掃海汽艇を先頭にして出港し來れるため、わが艦隊之を邀へて彼我砲撃を開始せるも、敵遂に逸脱の目的を達せずして再び港内に遁入す、この海戰により敵はペレスウエート型戰艦一を沈じセバストポリ型戰艦一隻、ヂアナ型巡洋艦二隻に損害を受く

▲二十五日　野津軍仙家峪を奪取、三道河北方高地を占領す

▲二十六日　野津軍の淺田、鎌田、丸井、東條の四枝隊猛撃して分水嶺要地を占領、更に敵を追撃す▽攻圍軍安子山、盤道溝西方高地歪頭山東方及南方高地、雙頂山劍山線を占領す

▲二十七日　わが一水雷艇夜襲を決行し、一艦に損傷を與へ、又一驅逐艦を撃沈して歸る

慢性胃腸病には
治療藥アイフ
適切！病原治療と症狀醫治
とがガツチリ組んだこの藥力、
適切なる治療を要するもの慢性胃腸病の如きはあるまい。即ち慢性胃腸病は人目にはそれほど大病とは見えないけれど、却々どうしてその內壁には恐るべき疵や爛れが生じてをるのでそれが誘因となつて胃癌や胃潰瘍を惹き起すこと屢々、剰へ人體維持に最も大切な消化吸收機能がすつかり損傷してをるため甚しい榮養不良となつて身體に極度の衰弱を來し肺尖加答兒その他種々の疾病をも誘發すること尠くない。而もその執拗なる病苦は身心を虐むこと夥しい。まことに慢性胃腸病こそ怖るべき病魔の深淵！と言はねばならぬ。故に胃腸に久しく疾患を有して ◉食慾進まず消化惡く胸先痞へ嘔つきゲツプ出で ◉常に下痢や軟便で便には粘液血液膿汁を混じ ◉腹膨りゴロ〳〵ブツ〳〵鳴り放屁多く下腹痛み ◉滋養物を食しても身に附かず身體衰弱し ◉元氣衰へ顏色惡く神經過敏で短氣となり ◉少しの酒や不消化物にもすぐ下痢し痛む等の諸症狀に惱む人は些の油斷もなく、治療藥アイフを服用して胃腸內壁の病變部に適切な治療力を發揮せしめるとゝもに、下痢腹痛食慾不振等諸症狀を消退せしめ、機能を旺盛にし胃腸を强化せねばならぬ
THE AIFU
アイフ
藥價
胃と腸の兩病にはアイフ（粉末）
三服入 二十錢 八日分 一圓三十錢 四十五日分 七圓
四日分 七十五錢 十七日分 三圓 特製七十二日分 五圓
胃病には健胃アイフ（錠劑）
七十五錠入 五十錢 三百四十錠入 二圓
百六十錠入 一圓 千錠入 五圓
發賣本舖 順和商會
大阪市東區淸水谷西之町
振替貯金口座大阪三四五番
電話（東）五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三番
全國到る所の有名なる藥店に販賣す
東京 東京市本鄕區眞砂町九番地 振替東京六二二六六番 電話（小石川）四〇一〇番
大連 大連市山縣通一丁目 振替大連三七六五番 電話七六〇六番
全國スナップ競技

一粒肝油ハリバ

肝油界を風靡せる 日本最初の聖魚肝油

一九三四年から五年にかけて製藥界に行はれた新らしい劃期的な發見の一として一粒肝油ハリバを擧げねばなりません在來肝油に比べて百倍前後も濃厚な聖魚(ハリバツト)肝油が發見されたゝめ、あの服み難(にく)かつた肝油が何十分の一の少量で足りるやうになつたこと、豆粒大の一糖衣粒が四瓦の鱈肝油に相當するやう柔らかい油塊に硬い糖衣を掛け、所謂、内柔外硬の一粒肝油が發明され、臭かつた油劑が樂々と服めるやうになつたこと、聖魚(ハリバツト)肝油の發見—一粒肝油の發明—は、多年病弱者及び小兒を苦しめた肝油の服用難を全く一掃し、治療家にも患者にも大なる喜びを與へ非常な好評を博して居ります。

微量で効く

一粒のヴイタミン含量は肝油一茶匙又はバター一ポンドに相當します。

一日量	肝油なら	ハリバなら
幼兒	四グラム	一粒
小兒	八グラム	二粒
大人	十五グラム	四粒

圖はその原料魚(左の說明參照)

一躍して世界の人氣魚となった 巨大な海底の王者「聖魚」はこれ

◇…ハリバツトは大鮃とも云はれますが、それがなぜハリバツト(Halibut)即ち聖なる平魚と呼ばれるかといふと、昔、歐洲の或る地方ではお祭の時、必ずこの深海魚を神殿に獻げたからです。

◇…ハリバツトは平魚の中で最大のもの恐らくこれこそ海底の王樣でせう。牡は三十ポンド(三貫六百匁)位ですが、牝は四百ポンド(四十八貫)もあるのが珍らしくもありません。

◇…この聖魚は、幼いうちは平魚らしくないが、成長するにつれて、平べつたくなるのです。そして、最初は兩側についてゐた目が、一方はだん／＼に引越しをはじめ、遂に片側だけに寄つて了ひます。

◇…下半面は雪白、上半面は紫がかつた灰色の巨大なその成魚は、眼のない方を下にして悠々と海底を散歩し鰈その他を常食として生活してゐるのです。

◇…さて、この聖魚の肝臟は、一體どんなに大きいだらう——と考へますが、實は非常に小さくて全魚體の二%にしか當りません。軟かくて、海綿狀をして油を含んで居りますが、その量は、肝臟の五%乃至せい／＼七%といふ實に僅かなもので、つまり全魚體の約一千分の一といふ少量です。

◇…聖魚からとれる油量は、極めて少く、とても鱈とは比較にならないほど微量で油を取出す方法が、又パテントものです。

◇…その代り、質の良いことは實に驚くばかりで、いはゞ天然自然が濃縮した生きたヴイタミンA、Dの塊まりです。

◇…「一粒肝油ハリバ」は、北海道の東北、千島列島附近に棲む聖魚肝臟中の貴重なヴイタミンをそのまゝそつくり皆樣へ提供する我國最初の聖魚肝油です。

昔はこんなにして肝油を服用させたものです

感冒や肺炎に冒されぬ

學校、會社、工場等で缺勤率が一番多いのは感冒だと云ひます。ところが肝油を服ませると缺勤率が大變減少すると言はれ、ヨーロツパなどでも肝油を服んで居れば風邪を引かず、たとへ引いても肺炎等に惡化することが稀であると言ふので、感冒が流行り出すと急に肝油を服み出す人が激增すると言はれます。

弱い子供を丈夫にする

肝油は又「發育促進ヴィタミン」とも言はれ、發育の鈍い兒童をスク／＼と成育させ、齲齒を豫防し、筋骨の形成を早めて、病氣の罹患率を少くするので、現に我が國でも全國の小學校で虛弱兒童に給與し良好なる成績を擧げて居りますが、ただ服み難いのが缺點でした、服み易い一粒肝油が出來てから、學校で否應なしに服ませなくとも家庭で喜んで服めるやうになりました。

呼吸器(肺・肋膜)を強化する

食物中にヴィタミンADを缺くときは細菌性の病氣に罹り易く、就中肺が一番冒され易くなるとはセルマン氏が實驗證明して居るところです。結核の疑ある弱い人に、醫師が『肝油をお服みなさい』と言ふのはこのためです。肝油は抗結核性保健劑と言はれ、これが感染を豫防する強い力を有するので、呼吸器の弱い人はせめて冬だけでも缺かさず連用すべきだと言はれます。

百粒(幼兒三ケ月 大人一ケ月)二圓五十錢
五百粒……十圓五十錢
(各店にあり)

『醫師はなぜ肝油をすゝめる』と題する樋田博士述小冊子(見本つき)は東京田邊商店あて御申越次第進呈す

東京市日本橋區本町 株式會社 田邊元三郎商店
大阪市東區道修町 株式會社 田邊五兵衞商店

Mfd. in the laboratory of the Sansho Pharm. Co., Ltd.
100 Sugar Coated Pearls
HALIBUT LIVER OIL
Patent applied for
Haliva
One pearl represents approximately 2000 Biological Units of Vitamine A potency, which is equal to at least 4 grm. good Cod Liver Oil, and approximately 500 Biological Units of Vitamine D.
M. TANABE & Co., Ltd., —TOKYO—

皇帝御親祭の下に 建國慰靈本祭
けふ嚴肅に執行さる

【新京電話】七日の安靈の禮に引續き八日愈々皇帝陛下御親祭の

建國 慰靈本祭がいと莊嚴に執行されることになつた、招魂の靈日滿合して六千五百四十體、祭壇には畏くも我が天皇陛下より御下賜の御花環、滿洲國皇帝御下賜の御花環を始め山の如き供物に飾られ、東面の祭殿には氣壯山河浩然正氣の扁額が飾られ全滿各地よりは英靈を稱へる聯が張りめぐらされ、人をして

襟を 正さしめるものがある

本祭は午前十時半鳴砲によつて始められ鄭委員長祭典擧行の辭を宣す

同四十分宮廷府を出御あらせられた皇帝陛下には正門より祭場にならせられ靜かに玉歩を御幄舍に運ばせ給ひし後、祭壇に進ませられ御獻爵の後、全員最敬禮裡に

祭文 御宣讀あらせられ、終つて一旦幄舍に入らせられ還御遊ばさるが

次で南軍司令官燒香の後祭文朗讀次に鄭首相參拜同樣祭文朗讀あり、更に各界代表の參拜軍隊警察隊の參拜が行はるゝ豫定である

なほ午後四時よりは正副委員長以下委員列席火葬場に向つて安慰の禮が行はれる

奉告祭執行
東京靖國神社で

【東京特電七日發】七、八兩日にわたり新京に於いて滿洲國皇帝御親祭の下に滿洲建國の人柱となつた我同胞の慰靈大祭が行はれるので、東京靖國神社に於いては八日午前十一時から陸海兩相はじめ文武諸官參列の上莊嚴なる奉告祭を行ふことになつた、尚は日露戰役三十周年に際して靖國神社の參拜者は連日多數に上るが特に七日は奉天戰に於いて歩兵第三十七聯隊の吉岡中佐以下三千七百餘名が戰死した日であるため參拜者で雜沓を呈した

武勳！十九の春に 破格の金鵄勳章
秋田縣出身の志願兵畑光臣君
軍國日本のほまれ

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【東京特電七日發】わづか十九歳で武勳拔群破格の金鵄勳章功七級を下賜されたといふ、陸軍最初の光榮ある行賞があつたことが判明した、この少年は秋田縣能代町出身の現役志願兵畑光臣君で、歩兵第〇〇〇隊に入營したのが十八歳の昭和八年一月、翌月滿洲に出動し川原挺進隊の機關銃手に拔擢されて稀に見る武勳を樹て川原隊長を驚かせた、その後平泉の戰ひに於いては敵五百の集團に妨げられてタンクの運行不可能となるや粉滿小隊長とともに敵の集團中に躍り込み機銃を揮つて敵數名を殪したといふ輝かしい武勳を示し十九歳で一躍上等兵に昇進した出征中惜くも胸膜炎に冒されて九年五月現役免除となり歸還後郷里で與茶店を營んでゐたが昨年十二月の論功行賞で破格の光榮に浴したものである

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

新京御發時刻
皇帝御訪日

【新京電話】滿洲國皇帝には愈々四月二日櫻咲く友邦日本を親しく御訪問遊ばされるが、七日宮内府より新京御發時刻を左の如く發表した

皇帝陛下御訪日については四月二日午前六時五十分新京驛御發、同日午後五時二十分大連驛御着、直に御乘艦の上同六時御出港あらせらる、追つて御歸還は四月二十三日午前七時大連驛御發車、同日午後五時半新京御着の筈であるが、なほ皇帝陛下には新京驛御發時間について一般の奉迎を御心にかけさせられ午前八時頃御出發の御思召なりし趣なるも軍艦出港時間の都合により右の如く決定されたものと仰ぎ奉る

御歡迎次第決る
きのふ宮内省で發表

【東京七日發國通】滿洲國皇帝陛下御來訪の奉迎準備は着々進められ御召艦比叡は二十五日横須賀出港大連まで奉迎申上げる事となつたが御入京次第に就いて七日宮内省より左の如く發表された

横濱港御入港御上京の際秩父宮殿下には四月六日横濱に向はせられ、午前九時三十分頃棧橋營御沙汰に依り御出迎へ御召艦上にて滿洲國皇帝陛下と御會見あらせられ、午前十時二十五分頃皇帝陛下並に秩父宮殿下浮棧橋に御乘陸、金子横濱税關長、柳川第一師團長、谷東京灣要塞司令官、末次横須賀鎭守府司令長官東横濱港警備船隊司令官、同防備船隊司令官、石田神奈川縣知事、大西横濱市長の御出迎を受けさせられ、終つて海軍の儀仗隊を御閲兵御召列車に御乘車午前十時四十五分御發、列車御入京、東京驛御着の際天皇陛下東京驛に行幸、高松宮、閑院宮を始め各皇族殿下、岡田首相以下各國務大臣、一木樞府議長、牧野内府、湯淺宮相、松平式部長官、西東京警備司令官、朝香近衞師團長宮、田代憲兵司令官、小栗警視總監、横山東京府知事、牛塚東京市長御沙汰により御出迎へ、その他親任待遇以上のものにして大禮服、正裝服制無きものは通常禮服にてプラットホームに整列奉迎す

「比叡」の他に 三艦が來連

【東京特電七日發】近く御來航の滿洲國皇帝御歡迎準備に就いては林權助男以下の係員が連日その具體案を協議中であるが、先づ御出迎へとして山縣式部職外事課長、高須海軍少佐、中村陸軍少佐および吉川式部官が御召艦「比叡」に搭乘して横須賀より大連に向ふことゝなつた、同時に吳軍港から叢雲、白雲、薄雲の三艦が御召艦御警衞のため大連に向ふことゝなつた

晴の御通譯

【東京七日發國通】四月御來訪の滿洲國皇帝陛下には六日宮城に御參入、天皇、皇后兩陛下と御會見遊ばされるが此の歴史的な御交驩に際し畏くも天皇、皇后兩陛下さ滿洲國皇帝陛下の御側近に奉仕して御通譯申上ぐる通譯官は外務省原田龍一二等通譯官と同文化事業部第一課囑託岩村成允の兩氏と内定

歡迎・凱旋勇士

着驛　八日午前六時三十分
同　十時
同　十時廿五分

"州廳の大連移轉 急速に實現せず"
米岡旅順市長歸旅談

關東州廳大連移轉反對を陳情するため新京へ赴いてゐた米岡旅順市長、村上市會議長、橋本市會議員等の一行は七日歸旅、午後三時半より市役所會議室にて市會議員參集の下に極秘裡に結果報告會を開き南大使、長岡總長、武部司政部長等との會見顛末を語り種々の質問懇談あり、午後五時半散會したが、往訪の記者に對して米岡市長は語る

要路の方々に直接お目にかゝつて州廳大連移轉問題に就き當局の意響を詳しく伺ひましたが、巷間に傳はる如く州廳移轉は急速に實現されるものでないとい ふ確信を得ました、即ち移轉説は可なり有力に傳へられてゐますが、當局としては未だ何等の決定をも見てゐない、從つて假令移轉する場合があるとしても早急に具體化するやうなことは萬あるまいとのことでした、なほ旅順市の現状と州廳が大連に移轉した後に起るべき市の窮状に就いては詳細に聽いて頂き十分の諒解を得たと信じて居ます

なほ米岡市長は同夜七時半より自邸に齋藤、丸山、石川の各町内會總代を招致して同樣報告するところあつた

"防空！""空襲！"
防空演習の情報警報
大連放送局で放送

八日と十一日の兩夜擧行される防空演習に大連放送局では演習統監部にマイクを特設して同部より發せられる刻々の情報又は警報を時間に制限なく最先に放送するがその冒頭には警戒管制の際は「防空」を三回繰返し、非常管制の際は「空襲」を三回繰返す事となつた、なほこれがため一般放送は時々中斷される事もあるとの由

各分團檢閲
大連市防護團

大連市防護團では十一日の記念演習に先だち七日各分團の檢閲を行ふことゝなり小川防護團長をはじめ岡野同副團長、水谷民政署長、田中要塞司令官、長谷部少將、中根副官伊野中佐等は午後一時十五分本部を出發、同二時から嶺前小學校において嶺前分團の閲兵、分團の部署及び通信連絡に關する査閲の後、小川團長一場の訓示をなし以下大廣場、千代田、水上、小崗子、工場、各分團を檢閲、最後に大正小學校において沙河口分團の檢閲をなして午後四時二十五分各分團の檢閲を終つた―寫眞は檢閲を受ける團員

國際運輸社員 又復襲撃さる
松花江下流で二名

【ハルビン特電七日發】賓縣附近において六日國際運輸ハルピン支店員奥村氏が匪賊に拉致された事件があつたが、またく松花江下流において國際運輸社員二名が匪賊に襲はれた―同社ハルピン支店勤務自動車監督高橋某氏は六日朝三姓、通河の間にある二道河子を發しトラック三臺を指揮して小九站附近を通過中、午前十時路上に木材を積上げてあつたので取除かうとしたところ約百名の匪賊來襲高橋及び滿人三名とトラック三臺を拉致したが、運轉手露人三名は衣服を奪はれ丸裸にされて追放され、歸る途中わが軍用自動車に救はれ一切の事情が判明した、また同じく國際運輸琳利駐在員鶴江英利氏は七日朝九時前記二道河子に赴いたところへ匪賊來襲頸部その他に二個の貫通銃創を受けたが瀕死の重傷である

國婦支部
分會を色分け

國婦大連支部では各分會員參集の上便宜とその出席會員數を知る都合上各分會の色別左の如く決定した

千代田（紫紺）埠頭（桃色）日本橋（黄色）大廣場（鼠色）濱速（赤色）常盤（空色）嶺前（鍛茶色）伏見臺（桔梗色）沙河口（蠟色）聖德（茶色）譚家屯（樺色）霞（藤色）

因に右は分會制服の袴の中央より上下に一寸五分（長さ三寸）の色布をつけることになつて居るから各分會員においては今後出席の場合是非共これを實行されたいと

理事會開催

國婦大連支部では六日理事會を開催し林支部長以下各理事、監事、分會長等出席し緊急重要事項の審議をなしたが、その内主なる決定事項は

一、將來國婦の要務を帶びて旅行する者の旅費は三等並とする事
二、來る十日の招魂祭には全員列席服裝は會の正服たる白エプロン白襷を着用すること

右により支部長林滿鐵總裁夫人以下幹部の旅行も國婦に關係ある場合は全部三等並の旅行をなす事になつた、また既報十日の戰役軍人遺族招待には滿鐵及び警察關係の遺族も招待する事になつて居るが國婦支部で調査の結果、右に該當する人は滿鐵關係者八名、警察關係者五名大連に在住してゐることが判つた、なほ國婦精神に共鳴して三月五日金千圓を〃大連七有志〃として無名で寄附した人々あり、又市内某氏は夫人病身のため國婦に入會出來ざる内に夫人が死亡したので金二十圓を同會に寄附

救護班設置
大連醫師會に

大連醫師會に救護班を設置する案は先頃同會總會に於て決定を見、近く編成及び業務の任に當らんとしてゐる

同救護班は大連市防護團の規約改組を待つて同團に參加、傷病者の救護並に死者の收容等に任ぜんとするもので大連醫師會員、關東州齒科醫師會員、市内看護婦産婆並に大連市防護團よりの配屬人員を以て組織せんとするものである

沙河口署陣容

今回の異動で署長及警務主任保安主任の更迭を見た沙河口署では同部署長をトップに鵜木警部補を最後に着任したので七日各主任の擔當部署を發表しこゝに陣容全く整つた

▽警務主任　吉田警部
▽司法主任　鵜木警部補
▽高等主任　中島警部補
▽保安主任　中澤警部補
▽衞生主任　本田警部補
▽執行主任　綾部警部補

業務合理化
第八回講演會

滿鐵第八回業務合理化講習會は來る十一、十二の兩日午後一時より二時間、滿洲技術協會講堂において左の如く開會する

一、科目及講師　滿人勞動者の管理上から見た體力大中信夫▲滿人勞働者の簡易鑑別法和田壽夫
一、聽講者　社員及び傍系會社員より約八〇名
一、聽講申込　所屬、氏名を審査役附内村（電話社内二二六四番）に豫め御申込を乞ふ

神聖運動講演會

昭和神聖運動講演會は來る九日午後七時より敷島廣場基督青年會において開催するが演題及び演者は左の通り

未定（木原鐵之助）皇道日本の輝き（藤原勇造）肇國の精神と日本人の使命（江原耿）非常時日本（細目瑞穗）聖和會に就て（新豐巳）

大蓮寺の法會

市内春日町大蓮寺では十日午後一時より南滿寺院住職總出で日露役戰死英靈追悼法會、同六時より國禱會を營み、次いで法樂加持、講演、日蓮上人傳記映畫公開等ある筈

けふのメモ

▼杉原部隊幹部歡迎會　午後六時より遼東ホテルで
▼染織名華展　午前九時より午後五時まで商工會議所樓上で
▼燈火管制豫行演習　午後八時實施
▼女子專修學校入學試驗　午前九時三十分開始
▼たこま丸　午後一時港外着豫定

安樂椅子

電話番號を融賣にこぢつけて宣傳する手法はよくあるやつだがこれはそれを利用して而も強請までやつて居る珍融賣が現れた。

……◇……

ツイ二三日前連鎖街某そば屋へ「貴方の處の電話番號は三一一五〇九だから（最後から喰ふ）と宣傳がした方がよく人に覺えられますよ」と賴まれもしないのに勝手に教へて立ち去つた年齡三十歳位の男があつた。

……◇……

それはよいが翌日になつて〃青雲堂電話語呂研究部〃といふ署名入りの封書をもつて來て「昨日教へた電話考案料を頂きたい」と請求して來た、餘りの馬鹿々々しさにこれを拒絶するとその後再三電話で催促して來る

……◇……

更にこの手で某飲食店には三味いいコロロン（電三―三九六六）×××バーには夫婦憎ひ（電二―二二九四）とコヂつけ、その考案料を強請ぶるといつた調子で昨今盛んに連鎖街方面を惱ましてゐるさうな。

銃砲十字の洗禮
二〇三高地に次ぐ敵の堅陣地
遼陽の激戰を偲ぶ

戰跡巡禮　カメラとペンの　その九

軍略上重要な地位を占めた遼陽占領のため、我軍の拂つた犧牲であつた當時遼陽はクロパトキンの主力を以つて鞏み

陣地の 堅固と防備の完全なることは旅順の二〇三高地に次ぐものあり、從つて我軍の苦戰苦鬪正に銃砲十字の洗禮を受けた陣頭戰であつた、この尊き我等勇士の眠れる饅頭山、北大山、向陽山の各戰蹟を巡訪し英靈を慰めた記者とカメラ子は更に戰蹟を追うて遼陽に脚を延ばした、驛の東南一里餘、遼陽城の南門外、玉皇廟に赤い夕陽に照されつゝ毅然として建つ野津第四師團丸井旅團の麾下、歩兵第二十聯隊の弔魂碑と遼陽會戰記念碑とが先づ記者の目を射つた、弔魂碑の堅壘を誇る敵陣地は碑の周圍に今なほ殘されてあり、當時の激戰を追憶する好個の資料となつてゐる

―日露戰役の運命をこの一戰で決するまでいはれた遼陽會戰は

露軍の 十三箇師團に對し我軍は十箇師團を以て對し、三十七年八月三十日攻撃開始より九月四日に至る六日間の肉彈戰で遂に大軍を沙河方面に蹴り散らしたが軍の大集合地點として首山一帶六里半に亘る第一線と城と直接に防禦する四里半に亘る第二線の陣地を構築し敵の抵抗頑強にして旅順に次ぐ死傷者續出

慘擔を 極めた戰鬪であつた、敵將クロパトキンの如きはこの戰ひで體を使ひ過ぎてかすつかり神經衰弱にかゝり、南門外に我軍が攻め寄せた頃、遼陽病院のベッドに身を横たへてゐたといふエピソードもある、遼陽のクロパトキン本營は現在でも驛前に殘つてをり、今の守備隊司令官の官舍がそれである寫眞（上）クロパトキンの宿舍（右下）攝山々上の記念碑（左下）遼陽附近の地理

文 長谷部記者
寫眞 山口寫眞班

高官の名を騙り 現金を强奪
元瀋陽警察廳の警士

【奉天電話】職業を棄て、逃亡した警官が高官の名を騙つて善良なる一市民を誘き寄せ强盗を働いた事件―元瀋陽警察廳工業區警察署警士趙維平（二一）は七日午前九時頃奉天省某高官の名をかたつて城陸街道におびき出し、天津票八千元及び國幣三百元を强奪して逃走した、騙られた王經理は直に瀋陽警察廳に届出たので同署では直に全市に手配したが未だ逮捕に至らない

異人劍法 (17)

伊東行男
金子清之介 畫

二つの道 その九

秋雨煙る大江戸の夜道を、默々と、平馬をのせて駕籠はいそいだ。途中でもう一挺の駕籠をやとつたが、あれから既に時刻も大分たつてゐる。駕籠には冷たく雨がしみ、路は次第にぬかるみが多くなつてゐた。

二挺の駕籠が、本所横網の、ある大きな屋敷の門内へ這入つた頃は、秋の長い夜もすつかり雨に更けてゐた。街は雨の音に包まれて眞夜中のやうに闇に沈んでみえないが、この屋敷の門内だけ、燈火も明るく、何となくざわめいてみえる。

玄關の明りの中に、駕籠がおろされると、

「ヤア、先生のお歸りだ」

と、二三人の若い書生武士が飛出して來た。大刀を携へて悠然と降り立つた武士に、

「先生これは大層遲く……」

「もう最前から高島先生がお待ち兼ねでございます」

「なに、秋帆先生が……さうか」

さうなづいて、武士は晴れやかな喜色を泛べた。ふりむくと横尾平馬が、これはまた青白い顔をして、悄然と立つてゐる。

「途中、ちと仔細あつて伴つて參つた者だ。諸君、どうか勞つてやつて貰ひたい」

「はあ」

「横尾氏とか申したな」

「はつ」

「話は明朝承ろうとして、今夜はゆつくり休まれい。ともかくも先づグッスリと眠る事だ」

武士は眼もとに微笑を殘すと、あわたゞしく、いそがしさうに奥へ消えた。

あてがはれた一間には、もうちやんと寢床がのべられてゐた。案内にたつた書生武士の行き屆いた親切には、塵ほどの惡意も感じられなかつたが、それでも平馬は體を硬くして、少しも氣をゆるさうとはしなかつた。狹い部屋だが、そこは清潔に整理されてゐて、主人の人となりの床しさが偲ばれる。しかし何處となく異國趣味の怪しい雰圍氣が匂つてゐるのは、壁にかかつてゐる一枚の不思議な地圖のためだつた。よく見ると、これは舶來もの〻世界地球圖だ。

そう云へば先刻玄關で、高島秋帆先生が來てゐると確かに聞いた。高島流砲術の元祖秋帆の名は、蘭學好きの亡兄がよく口にしてゐたし、その高名は平馬もかねがね聞き識つてゐる。しかし確か秋帆は謀叛の嫌疑で幕府に捕へられ、永く牢獄生活を送つてゐる筈だつた。その秋帆が此家にゐる。平馬は不審な面持で、

「失禮ですが、御當家はどちら樣の……」

「御存じなかつたのですか、それを……」

若い武士は呆れて眼を見はつたが、

「あはゝゝ、いや、そうでしたか。此處は伊豆韮山の代官、坦庵江川太郎左衛門先生の江戸屋敷です」

「えつ、では最前のあの方が……」

「いや、あの方は御當家の御手代齋藤彌九郎先生です」

「あの方が、あの方が齋藤先生……」

思はず眼を丸くして驚く平馬を書生武士はさも可笑しさうに、しばらく笑ひを堪へてゐたが、

「では、御ゆるりと……」

と慇懃に會釋して引退つて行つた。その跫音が、廊下にまだ消えぬうちに、

「さうか、さうだつたか」

と聲に出して、平馬は膝を叩いてゐた。

ホッと安心すると同時に、一時に疲れをおぼえたが、平馬はその夜マンヂリともする事が出來なかつた。奥の間の賑やかな笑聲もいつか途絶えて、更けるにつれて雨の音が、眠れぬ耳に冴えてくる。平馬は眠れぬままに眼を開いて、暗闇を睨んでゐる。

すると闇の中にも見えるものは、ハッキリと見えるものは、たゞ長谷新九郎の顔だけだつた。

滿日案內

●三行一回 金壹圓貳拾錢、●被雇廣 金九拾錢、●五行一回 金貳圓、●十行一回 金四圓
●十五行一回 金六圓、●二十行一回 金八圓、●姓名在社 金五拾錢增、●電話は二・三六九五番 二・四四九一番

人事

オート バイ操縦出來る滿人二名、配達滿人二名入用要市內保證人 山縣通一三五濱崎商店

店員 募集、外交に經驗有る者 入船町二番地、石炭商組合內 共同組 電二四三〇九

店員 三十歳前後海產物卸に自信有る手腕家通勤を望む 大連敷島町一 友石龍商行

書生 募集年齢十六、七歳以上 播磨町五五 田上齒科 電二・九三六〇

寫眞 修正技手及助手入用 濱町ダイヤモンド寫眞館 電二・八四三六番

理髮 助手入用技術優秀の者には四十五圓以上を給す 山縣通り 含雪軒

女中 入用 委細本人面談、當方滿鐵社員 大連市臥龍臺二二 足立

女中 入用 十八九歳迄、當方子供一人 白菊町一七 茂野 電二二三九一

女中 至急入用 二十歳迄、勝手元廻り 敷島町六十五番地 西崎房次郎

仲居 入用固定給月額卅圓給す 廿五歳迄の人本人來談乞ふ 大連市春日町二四 千里十里亭

ダン サー志望者募集本人來談 素人可二十三歳迄 信濃町・ダンスホール・大連會館

女子 事務員壹名採用簿記算盤に堪能なる者履歴書持參 本人來談 山縣通 山下汽船會社

女給 至急數名募集 逢坂町カフエー 大德 電二・三二三一

仲居 さん至急入用卅歳迄素人も可、御來談又電話有りたし 市內愛宕町三八菊水 電二・四四九六

至急 日本向女中ホール向女給十七歳より三十歳まで 吉野町ライオン 電二・六二四四、二・七四三三

和服 裁縫見習生募集經驗者有給 濱町一七〇 帝國館筋向 三越裁縫部 坂下 電二一一九二一

看護 婦入用 新京朝日通り八十一 慶應看護婦會 電話五六六九

教授

看護 婦及見習入用本人來談 大連市西公園町六五 內田醫院 電二・五六五八

園碁 有段者數名親切教授會費月二圓會員外一日廿錢 濱町鈴木三階 電二・三二九番 大連棋院

習字 速成 三河町 池內 電二・八六七五番

貸家

平和 臺高臺南向新築高級健康的アパート四室スチーム其他完備 電二三三〇六二

貸間 南向二階十、六疊付獨身勤人を望む家族的待遇す 青雲臺電停柳橋渡初音町六一 矢野

求ア パート 當方獨身 電四九二〇四 佐藤

求貸 家、譲家屯地方希望五六十圓程度當方會社員 電自宅三・一二六九

貸間 及下宿輕便安價一夜泊りもいたします、大連市惠比須町一九二 電三・二五三七 淵上

貸家 光風臺八六三二及十六二風呂付貸三二圓其他有り 電話二・一九一一番

旅館

一圓 トマリ、ベットの設備あり、大勉强は名古屋旅館 大連市吉野町六 電二・六三一一番

旅館 室料一圓、二圓茶代辭退サービス良き大滿館へ 大黒町一〇六 電三・一〇五二番

賣買

疊の 御用命は是非迅速丁寧安價な店の 薩摩町三一 荒木疊店 電二四六九五

疊の 御用命は是非迅速叮嚀安價な店の 近江町五〇 高橋疊店 電二・四三三七

不用 品高價買入御報次第參上 電話二・三九一四番 美濃町七九番 大谷商店

白帆 天帆・高級御化粧紙は此の印に限ります

包紙 と紐各種 拓茂洋行紙店 電二・五四三九番

塵紙 各種卸商 大連市伊勢町三五 拓茂洋行紙店

算盤 と帳簿 拓茂洋行紙店 電二・五四三九番

藥布 園の專門は 三陽疊店 電二・三二七三

ウヅ ラ玉子卸小賣 大連市駿河町一 內藤商店 電二・二三九三

食料品

牛乳 バター、クリーム 大連牛乳株式會社 電話二・四五三七番

牛乳 バタ、クリーム アイスクリーム 滿洲牧場 電話二・六一三四番

醫院・治療・名藥

鶴見 齒科醫院 西公園町六九 電二・八二〇三番

水蛭 有ります 大連劇場隣 根本藥局 電二・七八六二

胃病 には伊勢町藥局の…… 第二胃の藥を 電二・六八二四番 地方藥局直送

淋病 藥、大學ミッテルの出現 不思議に良く効く御試あれ 大連沙河口大正通八五 三共商會

モミ 治療お望みの方は 電話二・六六八八番へ

田上齒科 大連市播磨町五五(幼稚園前) 電話二・九三六〇番

性病 皮膚 坂本醫院 佐渡町二〇西廣場幼稚園裏 電話(2)四三二五

家傳 お灸

淋病 婦人病 睾丸、關節、痔疾、內膜、喉頭、卵巢炎、神經痛、胃腸、脚氣、健康は國家興隆の基本なり 大連市濱町五丁目二百一番地 家傳 ハリ灸專門療院 信濃町電停大連檢番向前小路入る

醫學士福原正義先生創製 强力治淋新藥 ドリコノピン Torigonopin 得利格諾賓 藥價(三十球)一圓五十錢 (六十球)三圓 發賣元 日本橋藥房 大連市信濃町四四 電話(2)八三六二番 振替大連四四九七番

雜件

鼠取 藥米國ミゾリー州特製ラットデス 電話二三〇八八 二三四九 小寺天然堂大連藥局有

金融 小口貸出迅速 美濃町德海屋ビル二五 德盛社

質 貴金屬、洋服、時計、寫眞器特別大勉强、越後町入口 西公園町六九 紀の國屋質店

印書 邦文タイプライター 印書應需 大連市大山通 小林又七支店

印書 邦文タイプライターの印書いたします 山縣通 日本タイプライター會社

貸衣 裳 婚禮用 葬儀用 日傜町 さかひや 電二・五四三七番

仕立 衣裳 京呉服卸 さかい本店 大連日傜町 電三四四七

洋服 既製品 新柄品揃 バーバリンオーバ 各種作業服 西村洋服店 電話二・二六四五

家政婦

家政婦(急募 寄宿可) 陣容を整へ御期待に副はん事を祈念して居ります 朝日紹介所 惠比須町一五九 電(3)一四七〇

看護婦 家政婦 派遣 家事一切病人附添通勤住込何れも致します 派遣多忙會員至急募集 誠心看護婦會 主 產婆 三浦芳子 聖德街一丁目三四六 電話(3)一二六六番

電氣器具 來國オスラム瓦斯入燈 米國エバレデー電球 電熱器及びスタンド類 濱町 山形洋行 電話(2)三〇一五 (2)八六八八番

メガネは! 度數正確 研磨の構巧は當工場の特長、設備完全、御利用の程を… 電(2)三三 シイキ 史惟記 大連市濱町一丁目

質 —寫眞機— —レンズ— 小形活動寫眞機 交流ラヂオ ミシン機蓄音機 時計類 洋服類 右絕對的多額貸致します 其他一般質物何んでも極く御手輕に勉強して御融通申上げ升 大山通五七 宅の店裏小路 高木質店 幾久屋裏通り 電話(2)八四九八番

家畜

犬 大連家畜醫院 若狹町東本願寺前

犬 ヂステンバー狂犬病豫防注射施行入院實費其他家畜類診察 特設 整尾術 石井家畜病院 近江町電停前 電(2)一〇四七番

旅順商店案內

石炭、倉庫業 朝鮮火災海上保險株式會社 千代田生命保險相互會社代理店 旅順 矢幡商會 電話三一一番

滿鐵 撫順炭 貯炭場 構內出張所 電話三〇六番

鮮魚、蒲鉾 陸海軍御用達 海產物問屋 井町正八商店 旅順朝日町市場內 電話三三二一番 振替大連三八四五番

御會食には 階上日本座敷大廣間を開放、洋食には階下ホールを仕出しに依る御婚禮其他は如何樣にも御相談申上げます 食道樂 キムラ 旅順敦賀町 電話三〇五番

映畫案內

中央館 八・九日二日間 封切・小ダグラス主演 男の一頁 廿錢 伏見信子のオールトーキー 涙子の一生 林長二郎の江戸このみ兩國双紙 漫畫トーキー二本

帝國館 ●九日より公開 午前十一時半開演迄の御入場者に限り 廿錢 開放 片岡千惠藏主演 御存知源氏小僧 南光明主演 吉岡大佐 山田五十鈴主演 戀橫樣 大河內傳次郎主演 劍と戀

映樂館 六日十時半より三回 音響版日露戰爭實寫 全發聲 忠次賣出す 全發聲 コングの復讐 全發全 百萬人の合唱

寶館 ●五日より封切 阿部九州男二役主演 血祭男一代記 ハヤフサ・ヒデト主演 與太者學課 第一 朝日世界發聲ニュース 大都特作時代劇 股旅仁義 晝夜二回 階下三十錢

第二松竹館 八日より三日間上映 オール・サウンド 妹の告白 坪內美子・竹內良一主演 オール・トーキー 大江戸出世小唄 高田浩吉・光川京子

常盤座 六日より十一日迄 開演十二時迄御來場の方は階下二十錢にて御優待 オール・トーキー 婦系圖 卅錢 市川右太衛門の 武者繪崩れ 爆笑突擊隊

大連汽船出帆

各汽船切符發賣所は全滿各地……
山縣通電話代表2七一三一番
青島上海行(青島丸) 三月十日
午前十一時(大連丸) 三月十三日
天津行(長平丸) 三月九日後四時
(塘沽止)(天津丸) 三月十三日前十二時
龍口行 龍平丸 三月八日後六時
基隆 (山西丸) 三月十五日後四時
高雄行(山東丸) 三月廿二日
敦賀新(河南丸) 三月八日
潟伏木行(河北丸) 三月七日後五時
元山清津雄基行 遼河丸 三月
壹蔚島行(船客搭載)
日東丸 三月十日正午

大阪商船出帆

電大連2一三一、新京三三六、奉天四〇八九
門司、神戸(大阪)行午前十時出帆
亞米利加丸(廣島寄港) 三月八日
うすりい丸 三月九日
たこま丸 三月十日
吉林丸 三月十一日
扶桑丸 三月十三日
しあとる丸 三月十四日
うらる丸 三月十五日
はるびん丸 三月十六日
ばいかる丸 三月十八日
上海、福州行(盛京丸) 三月十六日
基隆高雄行(長沙丸) 三月廿八日
天津行 朝熊丸 三月十四日
横濱行 日東丸 三月七日
紐育行 東海丸(船客御斷) 三月二十日

日清汽船大連出帆

專屬荷扱 國際運輸株式會社
電話本社2三三五一 支店2四八〇三
青島上海行(唐山丸) 三月十日
(廬山丸) 三月十七日
代理店・大阪商船大連支店

川崎汽船大連出帆

代理店山下汽船支店電話2六一四番
運賃横濱行上等三十圓並等十七圓
名古屋、横濱行
高雄丸(大連發) 三月九日 (横濱着) 三月十六日
吳淞丸(大連發) 三月十八日 (横濱着) 三月廿三日

阿波共同汽船

山縣通 電話長2六九一・2三〇〇一番
青島、芝罘、威海衛行(第十六共同丸) 三月十一日午後七時
芝罘、威海衛、仁川行(第廿六共同丸) 三月十三日午後七時
芝罘行(第十八共同丸) 三月九日午後六時
鎭南浦行 早隆丸 三月十日
仁川行鎭南浦 長山丸 三月十七日
天津行 長山丸 三月十二日

島谷汽船大連出帆

代理店大三商會 電2四七一・2四〇三
幸成丸 三月二十日北海道行
日本海丸 三月廿六日北海道行
明石丸 四月五日北海道行
朝海丸 四月十三日北海道行
寄港地=仁川、群山、木浦、釜山、浦項、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
北鮮新潟直航線
鮮海丸 新潟直航(案內書送呈)
雄基發 毎月九の日午前九時
清津發 毎月九の日午後五時
新潟着 毎月一の日正午
日滿各主要驛で船車通券發賣

日本郵船 近海郵船 朝鮮郵船出帆

紐育行 能登丸 三月十三日
漢堡行 豐橋丸 三月十一日
李浦行 りおん丸 三月八日
長崎鹿兒島行 千歳丸 三月十日正午
天津行 宮浦丸 三月八日
基隆高雄行 岐阜丸 三月十二日
青島仁川行 會寧丸 三月十九日
横濱行 宮浦丸 三月十四日
鎭南浦行 元明丸 三月九日
仁川、博多、長崎、鹿兒島、三角行 清津丸 三月十四日
水路圖誌海圖販賣所
近海郵船、朝鮮郵船代理店 日本郵船大連出張所
山縣通電2三〇九〇・2七四六・2六〇三番
專屬荷客取扱店 丸二商會

松浦汽船大連出帆

加賀町 電2六二七・2六二八番
芝罘行 昌平丸 三月八日午後六時
芝罘、威海衛、青島、仁川行(利通丸) 三月九日午後六時
門司、廣島、尾道、宇野、今治行 照國丸 三月十五日午後四時
門司着 三月八日前六時
廣島着 三月九日前六時
高濱今治着 三月九日後三時
尾道宇野着 三月十日後四時
廣島、愛媛、岡山三縣人二割引

日本海(日滿連絡)敦賀行

◎滿洲丸 毎月六、十六、廿六日 雄基發前九時、清津發後五時
◎天草丸 毎月一、十一、廿一日(六月八・廿一) 雄基發前九時、清津發後七時
◎國鐵及滿鐵主要驛並にジャパンツーリストビューローにて敦賀經由內地主要驛行連絡切符發賣
北日本汽船株式會社

滿洲日報社廣告部
電話(二)三六九五 (二)四四九一番